

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
さいたま市	東部地域・鉄道戦略室	補助		高速鉄道東京7号線建設促進事業支援補助金	【事業内容】地下鉄7号線の延伸促進のための乗車会、講演会等の啓発活動などを実施した。 【補助相手】さいたま市地下鉄7号線延伸事業化推進期成会		継続
さいたま市	東部地域・鉄道戦略室	補助		浦和美園～岩槻地域成長市民活動支援補助金	【事業内容】見沼区・緑区・岩槻区の3区が連携して行うウォーキングイベントを行った。 【補助相手】日光御成道ふれあいウォーキング実行委員会		継続
さいたま市	交通防犯課	補助		交通安全団体補助事業	【事業内容】交通安全活動を推進する「さいたま市交通安全保護者の会(母の会)」へ、補助金を交付した。 【補助相手】さいたま市交通安全保護者の会(母の会)		継続
さいたま市	交通防犯課	補助		地域防犯活動助成金	【事業内容】自主的に地域防犯活動を行う団体に対し、予算の範囲内でさいたま市地域防犯活動助成金を交付した。 【補助相手】市内自主防犯活動団体(573団体)		継続
さいたま市	市民活動支援室	補助		市民活動及び協働の推進助成事業	【事業内容】団体希望寄附金を活用する助成事業では、寄附のみを原資として、市民活動団体が行う公益的な事業に対して、寄附者の希望を尊重して助成する。 一般寄附金を活用する助成事業では、寄附に加えて団体が自ら調達する自己資金や無償の労力を市民の資源ととらえ、市は市民が協働事業に対して提供する資源にマッチングした同額を助成する。平成26年度は3事業を実施した。 【補助相手】・一般社団法人 さいたまキャリア教育センター ・特定非営利活動法人 子育て応援クラブむくむく ・彩魂～埼玉×NPO×ワカテネットワーク		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
さいたま市	男女共同参画課	補助		男女共同参画推進市民企画講座	【事業内容】選考委員会で決定した2団体が「自分らしく輝くための養成講座」「シングルマザーのための講座」を企画・立案し実施した。 【補助相手】・NPO法人くらしとお金の学校・OaOa(オアオア)		継続
さいたま市	男女共同参画課	補助		女・男フェスタさいたま	【事業内容】1月18日、19日(2日間)にシーノ大宮センタープラザ10階多目的ホールにおいて「第14回女・男フェスタさいたま」を開催し、さいたま市男女共同参画推進団体連絡協議会の加盟団体による活動報告の展示、ワークショップ、ステージ発表のほか、講演会、映画上映会を行った。 【補助相手】さいたま市男女共同参画推進団体連絡協議会		継続
さいたま市	消費生活総合センター	補助		さいたま市消費者団体等運営補助金	【事業内容】消費者団体等の補助事業の遂行状況等活動実績を審査し、活動内容に見合った補助金を予算の範囲内で交付した。 【補助相手】さいたま市消費者団体連絡会		継続
さいたま市	高齢福祉課	補助		全国健康福祉祭選手団派遣事業	【事業内容】全国健康福祉祭へ選手を派遣する全国健康福祉祭さいたま市実行委員会を補助した。(補助金支出) 【補助相手】全国健康福祉祭さいたま市実行委員会		継続
さいたま市	障害福祉課	補助		全国障害者スポーツ大会選手団派遣事業	【事業内容】平成26年度は、長崎県に選手・役員39名を派遣した。 【補助相手】全国障害者スポーツ大会さいたま市実行委員会		継続
さいたま市	障害福祉課	補助		福祉団体補助事業	【事業内容】さいたま市障害者団体補助金等交付要綱に基づき、市内7団体、8福祉事業に要する経費に対して補助金を交付した。 【補助相手】さいたま市障害者協議会、さいたま市身体障害者福祉協会、さいたま市障害難病団体協議会、埼玉県筋ジストロフィー協会、さいたま市視覚障害者福祉協会、さいたま市聴覚障害者協会、さいたま市手をつなぐ育成会		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
さいたま市	地域保健支援課	補助		さいたま市食生活改善推進員協議会補助金交付事業	【事業内容】さいたま市食生活改善推進員協議会の活動費の一部を補助した。(さいたま市食生活改善推進員協議会補助金交付要綱) 【補助相手】さいたま市食生活改善推進員協議会		継続
さいたま市	地域保健支援課	補助		さいたま市保健愛育会補助金交付事業	【事業内容】さいたま市保健愛育会の運営経費の一部を補助した。(さいたま市保健愛育会補助金交付要綱) 【補助相手】さいたま市保健愛育会		継続
さいたま市	地球温暖化対策課	補助		さいたま市地球温暖化対策地域協議会	【事業内容】市域の温室効果ガス排出量削減のため、啓発や情報提供等を行った。 【補助相手】さいたま市地球温暖化対策地域協議会		継続
さいたま市	環境対策課	補助		さいたま市水辺のサポート制度	【事業内容】市が管理する河川等の環境美化活動をしている市民団体等7団体に清掃用具の提供及び傷害保険の加入した。 【補助相手】水辺のサポーター7団体		継続
さいたま市	環境対策課	補助		水環境ネットワーク	【事業内容】水辺環境の改善・保全に必要な啓発及び会員相互の交流促進等の事業を行った。 【補助相手】水環境ネットワーク19団体		継続
さいたま市	みどり推進課	補助		市民花壇維持管理業務(再掲)	【事業内容】地域緑化推進のため、公共用地を利用した花壇の維持管理を行った。 (さいたま市緑化団体補助金交付要綱) 【補助相手】さいたま市花いっぱい運動推進会		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
さいたま市	まちづくり総務課	補助		さいたま市まちづくり 支援補助金交付制度	【事業内容】「さいたま市まちづくり支援補助金交付要綱」に基づき、市街地の計画的な整備を推進しようとする団体に対し、集会や勉強会の開催、広報紙の発行、基本計画の作成などに必要となる費用の一部を助成した。 【補助相手】宿まちづくりの会他5団体		継続
さいたま市	計画管理課氷川参 道対策室	補助		氷川参道整備に関す るワークショップ	【事業内容】参道内交通環境の課題に対する取組として、歩行者専用化の推進のため、環境調査及び交通実態調査、アンケートなどを行った。交通・並木観察会の開催や広報誌の回覧などにより、歩行者専用化に関する啓発を行った。また、並木保全の推進に関する取組として、引き続き観察会の開催及び低木植栽を行った。街並み形成について検討を行うため、講演会等の実施を行った。 【補助相手】氷川の杜まちづくり協議会		継続
さいたま市	西区コミュニティ課	補助		西区まちづくり推進事 業補助金	【事業内容】西区の特色・特徴を生かしたまちづくりのための事業、西区民のコミュニティの醸成を図るための事業、市民活動ネットワークとして登録した団体が行う事業。 【補助金額】上限10万円(事業に要する経費の2分の1の範囲)、又は予算の範囲内 【補助相手】西区ふれあいまつり実行委員会 ほか5団体		継続
さいたま市	北区コミュニティ課	補助		さいたま市北区まちづ くり事業補助金	【事業内容】北区市民活動ネットワーク登録団体が主催する事業で、1地域の活性化が期待できる事業、2魅力あるまちづくりの推進に期待できる事業、3団体会員の技能向上を目的とする事業で1及び2に掲げる内容が将来的に期待できる事業 【補助金額】対象事業経費の4分の3の範囲内で10万円を限度 【補助相手】北区市民活動ネットワーク登録団体		継続
さいたま市	北区コミュニティ課	補助		さいたま市北区チャレ ンジ事業補助金	【事業内容】補助対象団体が主催する事業で、1安全で安心な美しい生活環境の実現と円滑な交通の確保、2自然環境の保全、3産業の活性化、4教育・文化の充実とコミュニティの活性化、5元気な暮らしの支援と福祉の充実、に関する事業 【補助金額】予算の範囲内で30万円を限度 【補助相手】区内に事務所又は活動場所を有する団体		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
さいたま市	大宮区コミュニティ課	補助		大宮区市民活動ネットワーク公益活動支援事業補助	【事業内容】区民を対象として区内で行う公益的な事業に対し補助金を交付。 【補助金額】対象事業経費の4分の3(上限20万円) 【補助相手】大宮区区民活動ネットワーク登録団体		継続
さいたま市	大宮区コミュニティ課	補助		アートフルゆめまつり	【事業内容】平成26年4月20日(日)に大宮駅周辺の13会場でステージ発表・展示、パレード等を行った。 【補助相手】アートフルゆめまつり実行委員会		継続
さいたま市	大宮区支援課	補助		子どもがつくるまち「ミニ大宮」	【事業内容】子どもスタッフによる、事前のまちづくりにおいて、子どもが主役で、子どもだけが区民になることができる遊びのまち「ミニ大宮」をつくり、そのまちの中で、子どもたちが職業・社会体験や自治体験をした。 【補助相手】NPO法人子ども文化ステーション		継続
さいたま市	見沼区コミュニティ課	補助		見沼区まちづくり支援事業	【事業内容】住みよい豊かな地域社会の形成に資するため、見沼区民のコミュニティの醸成と見沼区のまちづくり推進を目的として、見沼区市民活動ネットワークに登録された団体が実施する事業に対し補助金を交付した。 【補助相手】・膝子こいのぼり祭り、NPO法人みぬまで暮らす会、見沼区防災アドバイザー、NPO法人自然観察さいたまフレンド、地域de子育て応援サークルVanilla		継続
さいたま市	支援課見沼区	補助		ミニ見沼区	【事業内容】11月8日に見沼区役所において、「ミニ見沼区」を開催した。開催当日までに子どもスタッフによるまち会議を数回開催した。当日は見沼区内の小学生約280人が参加し、就労、納税などの模擬体験のほか、ミニ見沼区長選挙を行ない立候補者はマニフェストを訴えていた。 【補助相手】NPO法人 子ども文化センター		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
さいたま市	中央区コミュニティ課	補助		バラのまち中央区アートフェスタ	【事業内容】区内に点在する文化的資源を有機的にリンクし、地域の活性化を図るための手段の一つとして、1区の花バラをイメージさせるステージで、「バラのまちコンサート」を、2さいたま新都心において2000年から市民活動型のコンサートとして継続されている「LOVE&PEACEコンサート2014」を、3区内の文化的資源・彩の国さいたま芸術劇場を活用し、公募出演者とともに創る「区民コンサート」を、4区内の主要な公園や施設等を舞台に、地域のネットワークを活かした「Candle Art Night」を、それぞれ開催した。 【補助相手】バラのまち中央区アートフェスタ実行委員会		継続
さいたま市	中央区コミュニティ課	補助		さいたま市中央区コミュニティ協議会	【事業内容】旧与野市時代から親しまれているバラまつりの会場である与野公園をまつりの1週間前に清掃する「与野公園清掃」をはじめ、加入する団体の交流を促進するため、各団体の活動を発表する「事例研究のつどい」や、地域のにぎわいを醸し出すため、3月下旬から4月上旬にかけて与野公園にぼんぼりの設置・点灯をする「ふるさとにぎわいづくり」などを行った。また加入団体の日頃の活動の紹介や支援を行うため、広報紙の発行や、物品の貸出しなどを行った。 【補助相手】さいたま市中央区コミュニティ協議会		継続
さいたま市	中央区コミュニティ課	補助		中央区活性化等推進事業	【事業内容】次のうち、いずれかに該当する事業を支援した。 (1) 区の自然・環境を生かした魅力あるまちづくりを推進するもの (2) 健康・福祉・安全・生活環境等を生かした魅力あるまちづくりに効果的なもの (3) 区の歴史・文化・伝統を生かした魅力あるまちづくりを推進するもの (4) 区のコミュニティ活動の醸成を図り、活性化につながるもの (5) その他区長が特に必要と認める事業 【補助相手】・ふるさと与野の生活文化を楽しむ会 他3団体		継続
さいたま市	桜区コミュニティ課	補助		第12回桜区区民ふれあいまつり(再掲)	【事業内容】桜区区民まつり実行委員会が実施する事業に対し、区は補助金を交付した。 【補助相手】桜区区民まつり実行委員会		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
さいたま市	桜区コミュニティ課	補助		桜区区民まつり等補助	【事業内容】桜区民の郷土愛を高めコミュニティの振興を図り、桜区の発展のために行われる鴨川堤桜通り公園桜まつりに補助金を交付した。 【補助相手】桜まつり実行委員会		新規
さいたま市	桜区コミュニティ課	補助		桜区市民活動ネットワークの支援(再掲) 「桜区活性化推進事業補助金」	【事業内容】登録団体の行う、桜区の活性化を推進する事業や桜区の特長・特徴を生かした魅力あるまちづくりのための事業に補助金を交付した。 【補助相手】桜区市民活動ネットワーク登録団体		継続
さいたま市	桜区支援課	補助		第3回子どもがつくるまち「ミニ桜区」	【事業内容】子どもスタッフによる事前のまちづくり計画から始まり、子どもが主役で、子どもだけが市民になることができる、子どものまち「ミニ桜区」がつけられた。そのまちの中で、子どもたちが自ら仕事を探してお金を稼ぎ、そのお金を使って遊ぶという市民活動を模擬体験することができた。 【補助相手】NPO法人子ども文化ステーション		継続
さいたま市	浦和区コミュニティ課	補助		浦和区区民まちづくり推進事業	【事業内容】浦和区長が予算の範囲内において補助金を交付した。 【補助相手】浦和区市民活動ネットワーク登録団体及び浦和区内のコミュニティの活性化を推進する団体		継続
さいたま市	浦和区支援課	補助		子どもがつくるまち「ミニ浦和」	【事業内容】子ども達が自ら市役所等の公共機関をはじめ、遊技場やお菓子屋さん等の仮想のまちを構想し、そこで働き、給与をもらい、買い物をする疑似体験を行う。10月5日の本番に向け、子どもスタッフを募集(26名)し7月～10月までの日曜日に8回まち会議を行った。当日は大人スタッフを含め参加者405名で開催した。 【補助相手】NPO法人彩の子ネットワーク		新規

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規/継続
さいたま市	南区コミュニティ課	補助		南区魅力あるまちづくり補助金事業	【事業内容】南区民に向けて行う地域コミュニティの活性化を担うイベント等の単年度事業を対象に、市民活動ネットワーク団体(補助対象経費の内1/2の範囲内で上限20万)と2つ以上からなる実行委員会等の連合組織(区の予算の範囲内)に補助金を交付する。なお、同一事業は連続3年までの交付となり、平成26年度は8事業に補助を実施した。 【補助相手】南区ふるさとふれあいフェア実行委員会、南区駅からハイキング実行委員会、まちづくりひまわり会、他5団体		継続
さいたま市	南区支援課	補助		子どもがつくるまちミニ南区2014	【事業内容】ミニ南区とはまちの仕組みやルール、やりたい仕事や遊びを子どもたちが考え、1日だけ形にする子どものまちであり、ミニ南区の開催に向けて子どもスタッフが7月から会議を重ねながら準備をすすめ、11月16日に浦和大里小学校体育館で開催した。 【補助相手】NPO法人彩の子ネットワーク		新規
さいたま市	緑区総務課	補助		緑区防犯講習会(再掲)	【事業内容】地域のリーダー的人材を育成するための講習会を8月9日(土)、8月23日(土)、9月6日(土)の3回にわたって開催した 【補助相手】緑区防犯推進実行委員会		継続
さいたま市	緑区総務課	補助		防犯安全マップの作成(再掲)	【事業内容】通学路の危険個所のチェック、現地調査のまとめ、専門家の講評を基に防犯安全マップを作成。 【補助相手】緑区防犯推進実行委員会		継続
さいたま市	緑区総務課	補助		緑区地域安全講演会(再掲)	【事業内容】3月3日(火)にプラザイーストにて、防犯に関する講演会を開催。防犯啓発品を配布。 【補助相手】緑区防犯推進実行委員会		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		緑区市民活動ネットワーク	【事業内容】緑区市民活動ネットワーク登録団体で補助金交付申請をした団体に対し、10万円を限度とした補助。 【さいたま市緑区市民活動ネットワーク事業補助金交付要綱】 【補助相手】各緑区市民活動ネットワーク登録団体		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		東浦和駅前クリスマスツリー点灯式(再掲)	【事業内容】東浦和駅前にて、クリスマスツリーの点灯、区内小・中学生、区内活動団体による演奏。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】東浦和駅前クリスマスツリー点灯式実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		緑区のびのび子どもまつり	【事業内容】プラザイーストにて、子どもを対象としたイベントを開催。人形劇の会、おはなしと紙芝居の会、折り紙の会、手話ダンスの会、布絵本の会、ミニ絵本図書館。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区子どもまつり実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		緑区のびのび子育て広場	【事業内容】緑区内の親子を対象としたさまざまなイベントを見沼ヘルシーランドにて緑区区民まつりと同時開催。絵本の読み聞かせ、ボールすくい、リズム体操、手形プレゼント。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区のびのび子育て実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		見沼たんぼキレイきれい大作戦(再掲)	【事業内容】見沼たんぼにて、清掃活動を実施。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区見沼たんぼキレイきれい大作戦実行委員会		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		緑区歴史交流都市訪問事業 (再掲)	【事業内容】伊奈忠治に関する講演会を開催。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区歴史交流都市推進委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		緑区公民館文化団体 連絡会書道展	【事業内容】緑区役所区民ホールにて、緑区内の公民館で活動する書道団体 により、書道展を開催。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区公民館文化団体連絡会書道展実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		緑区内公民館絵画グ ループ合同展覧会	【事業内容】緑区役所区民ホール及びプラザイーストにて、緑区内の公民館で 活動する団体により、展覧会を開催。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区内公民館絵画グループ合同展覧会実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		緑区公民館合同文芸 誌刊行(第9号)	【事業内容】緑区の公民館利用文芸団体の作品(短歌、俳句、川柳)を文芸誌 として刊行し、公共機関を通じて広く市民に配布。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区内公民館合同文芸誌刊行実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		第12回緑区区民まつ り(再掲)	【事業内容】緑の広場(農業者トレーニングセンター)にて、区民まつりを開催。 ミニSL、ステージイベント、展示・出店、無料提供コーナー(芋煮、豚汁、お 茶)など。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区区民まつり実行委員会		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		地域文化講演会	【事業内容】プラザイーストにて「わらべうたであそぼう」と題し、幼児は親子の触れ合いを、小学生は日本語の美しさを学ぶ。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区地域文化講演会実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		三室ふれあい祭り	【事業内容】各自治会が出店する模擬店、農産物直販、フリーマーケット、地区小学校金管バンド演奏、健康体操、ゲートボール、グラウンドゴルフ、各種団体のステージイベント 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】三室地区自治会連合会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		皆で楽しむ健康増進教室	【事業内容】血圧や握力測定、計測結果の活用と指導、軽運動と食事と生活指導を実施。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】美園地区自治会連合会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		緑区手づくり音楽祭 (再掲)	【事業内容】緑区内で活動している音楽団体(個人を含む)による合同演奏会を開催。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区手づくり音楽祭実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		ホテル鑑賞と音楽の夕べ	【事業内容】見沼通船堀公園・見沼代用水西縁にて、ホテル観賞会、コーラス、楽器演奏鑑賞会等を開催。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】ホテル観賞と音楽の夕べ実行委員会		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		ホタル鑑賞の夕べ	【事業内容】民家園にて、ホタル観賞会を開催。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】ホタル鑑賞の夕べ実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		緑区環境講演会(再掲)	【事業内容】環境に関する講演会を開催。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区環境講演会実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		緑区かかしランド2014 (再掲)	【事業内容】児童生徒などにかかし及びポスターの製作を依頼し、緑区役所区民ホールにて、かかし及びポスターを展示し、表彰式を開催。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区かかしランド実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		めざせルーブル美術館～子ども絵画教室～(再掲)	【事業内容】年2回、子どもを対象にした絵画教室を開催。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区絵画教室実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		緑区たこ作り教室&たこ揚げ大会(再掲)	【事業内容】たこ作り教室、たこ揚げ大会を開催。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区たこ揚げ大会実行委員会		継続
さいたま市	緑区コミュニティ課	補助		緑区オープンガーデン(再掲)	【事業内容】緑区花仲間の会会員の庭を開放するオープンガーデンを実施。 【さいたま市緑区まちづくり推進事業補助金交付要綱】 【補助相手】緑区花仲間の会		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
さいたま市	岩槻区コミュニティ課	補助		第10回岩槻区民やまぶきまつり(再掲)	【事業内容】11月2日(日)岩槻文化公園において「第10回やまぶきまつり」を開催し、ボランティア団体、市民活動ネットワーク、商工会議所等の各種展示や体験コーナーなどにより、地域住民との交流を図りました。岩槻区民まつり事業補助金交付要綱。 【補助相手】岩槻区民やまぶきまつり実行委員会		継続
さいたま市	岩槻区コミュニティ課	補助		人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり(再掲)	【事業内容】2月21日(土)～3月15日(日)まで、岩槻駅周辺商店街において行われた、まちかど雛めぐりに補助金を支出した。まちかど雛めぐり事業補助金交付要綱。 【補助相手】人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり実行委員会		継続
さいたま市	岩槻区コミュニティ課	補助		岩槻区市民活動ネットワークまちづくり推進事業補助	【事業内容】市民活動ネットワーク登録団体が、区内で実施する区民誰もが参加できる事業に対して補助金を支出した。岩槻区市民活動ネットワークまちづくり推進事業補助金交付要綱。 【補助相手】岩槻区市民活動ネットワーク登録団体		継続
さいたま市	消防総務課	補助		さいたま市自警消防団助成金交付事業	【事業内容】さいたま市自警消防団助成金交付要綱に基づき、市内38団体の自警消防団に、経費の一部を助成金として交付した。 【補助相手】さいたま市自警消防団(38団体)		継続
さいたま市	生涯学習振興課	補助		障害のある児童とない児童の交流事業	【事業内容】障害のある児童とない児童の交流にかかる、スポーツ、レクリエーション、野外活動及び集会等の事業に関する補助金の交付。 【補助相手】サークル紙ひこうき		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
川越市	市民活動支援課	補助		川越市提案型協働事業補助金	<p>【事業内容】 市民活動団体等からの提案による協働事業に対し、補助金を交付する。</p> <p>【審査方法】 第三者で構成される「川越市協働事業審査委員会」で審査し、市に対して意見として審査票を提出、市は審査結果を参考に決定する。</p> <p>【補助率・補助金額等】 補助率:2分の1、補助金上限額:20万円、補助年限:3年間を上限</p> <p>【ホームページアドレス】 <a href="http://4uweb.city.kawagoe.saitama.jp/shisei/toshi_machizukuri/kyodo_machizukuri/kyodosuishin/kyodosuishinjigyo.html">http://4uweb.city.kawagoe.saitama.jp/shisei/toshi_machizukuri/kyodo_machizukuri/kyodosuishin/kyodosuishinjigyo.html</a> (掲載時期:募集時期のみ)</p>	11団体	継続
川越市	文化芸術振興課	補助		川越市文化芸術によるまちづくり補助金	<p>【補助対象】新規、継続実施見込み、市内文化施設を利用、300人以上の入場者数見込み、対象経費が75万円以上、公募市民が含まれる事業</p> <p>【補助額】上限50万円(補助率1/3)</p> <p>【選定方法】応募団体の補助金申請書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定。</p> <p>【ホームページアドレス】 <a href="http://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/bunkakyoyo/bunkashinko/bunkageijutsu.html">http://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/bunkakyoyo/bunkashinko/bunkageijutsu.html</a></p>	2団体に助成	継続
川越市	国際文化交流課	補助		川越市国際貢献事業補助金	<p>【事業内容】 1 2014アースデイ・イン・川越 立門前 2 かわごえ国際交流フェスタ2014 3 第2回KOEDOアジアフェス(タイフェスティバル)</p> <p>【選定方法】 補助金交付要綱に基づき申請順に決定</p> <p>【補助額】 40,000円(上限)と実費のうち低い方</p> <p>【ホームページアドレス】 <a href="http://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/bunkakyoyo/kokusaikoryu/kokusaikokenjigyo.html">http://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/bunkakyoyo/kokusaikoryu/kokusaikokenjigyo.html</a></p>	3件	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
川越市	都市景観課	補助		伝統的建造物群保存地区保存活動事業	【補助対象】伝統的建造物群保存地区内の住民等で組織された団体が、地区保存のための活動に対して、補助金を交付する。 【補助額】補助対象経費の1/2(市予算の範囲内)	1団体に助成。	継続
川越市	公園整備課	補助		公園美化活動	【事業内容】市内公園の清掃、除草及び美化作業等を行ってもらうことによって、潤いのある生活環境づくりと地域交流を図る。 【事業の相手】地元自治会等 【補助額】清掃用具代等として奨励金を交付。上限58,000円	1008回 (84件×12回)	継続
熊谷市	広報広聴課	補助		国際理解促進事業	【事業内容】国際意識の高揚、国際姉妹都市との交流事業、友好親善事業活動の計画実施、在住外国人への支援、国際交流に関する調査・研究、協会の広報・組織拡充 【補助額】2,600,000円 【選定方法】熊谷市国際交流協会規約第15条		継続
熊谷市	市民活動推進課	補助		市民活動推進事業 (はじめの一歩助成金)	【補助対象】市民公益活動を行なおうとする又は既に行なっている任意団体又は特定非営利活動法人に対し、市内における市民活動団体の設立・事業拡大を図るため、助成金を交付する。 【補助額】スタート助成金上限10万円 チャレンジ助成金上限30万円 (補助率3/4) 717,000円 【選定方法】応募団体の計画書等及び公開プレゼンテーションを行い、審査・選考し、補助団体を選定 【ホームページアドレス】 <a href="https://www.city.kumagaya.lg.jp/kurashi/siminkatsudo/shimin/sien/index.html">https://www.city.kumagaya.lg.jp/kurashi/siminkatsudo/shimin/sien/index.html</a> (掲載時期: 通年)	H26.5.27公開プレゼンテーション実施 5団体に助成	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
熊谷市	市民活動推進課	補助		市民活動推進事業 (ニャオざねまつり補助金)	[補助内容]市民活動団体による市民活動を広く啓発するイベント [補助額]50万円 [補助団体]ニャオざねまつり実行委員会	H26.10.12開催	継続
熊谷市	健康づくり課	補助		市民協働「熊谷の力」 生命(いのち)の授業	[事業内容]がんについての正しい知識の普及とがん検診受診率の向上を図った。 [事業主体]くまがやピンクリボンの会 [役割分担]市は市関係部署との調整等、事業費の一部補助	中学校16校(20回) 小学校11校(11回)	新規
熊谷市	長寿いきがい課	補助		地域福祉推進事業	[事業内容]熊谷市地域福祉基金条例に基づき、対象団体に対し基金運用収益を財源とする補助金を交付する。 [補助対象団体](1)社会福祉事業法により設置された社会福祉法人(2)障害者団体、児童及び障害者福祉等の社会福祉活動を目的とする団体(3)その他市長が特に認める団体 [役割分担]対象団体は、在宅高齢者福祉の推進、保健福祉活動の振興その他の社会福祉に寄与する事業等を実施し、市は、その経費を補助する。 [経費分担]補助対象経費に対する補助額は、予算の範囲内で市長が定めた額とする。	6団体 218,000円	継続
熊谷市	障害福祉課	補助		ふれあい運動会開催	[事業内容]障害者との交流を深め、障害者の社会参加促進を図るために特定非営利活動法人が主体となって組織する実行委員会により開催される運動会の開催費補助 [事業の相手]ふれあい運動会実行委員会(主管:特定非営利活動法人熊谷市身体障害者福祉会) [役割分担]実行委員会への市職員の参加及び主管団体への開催費の一部補助 [補助金額]342千円(開催に要した費用の1/2の額)	H26.10.19開催 (参加者約500人)	継続
熊谷市	障害福祉課	補助		障害者福祉団体運営 費補助	[事業内容]障害福祉事業を実施する障害者団体の運営費に対する補助 [事業の相手]特定非営利活動法人を含む市内6団体 [補助金額]6団体合計500千円	6団体の運営費の一部	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
熊谷市	障害福祉課	補助		障害児者生活サポート事業	<p>【事業内容】障害児者の福祉の向上と家族等介護者の負担軽減のため、熊谷市障害児(者)生活サポート事業実施要綱の規定に基づき一時預かりや送迎等柔軟なサービスを提供する登録団体に対し、その利用に応じた金額の補助</p> <p>【事業の相手】社会福祉法人等の公益法人及び障害者の福祉の増進を目的とする非営利団体</p> <p>【選定方法】手上げ登録制</p> <p>【補助金額】一人当たり年間150時間までを補助の対象として補助</p>	23,149時間	継続
熊谷市	障害福祉課	補助		障害者地域活動支援センター事業	<p>【事業内容】障害者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の実情に応じた支援を行う地域活動支援センターのうち地域デイケア型として運営している施設に対する補助</p> <p>【事業の相手】熊谷市地域活動支援センター(サービス向上型)事業実施要綱に基づき設置の承認を受けた事業者(1施設)</p> <p>【補助金額】同事業費補助金交付要綱に基づく「運営費」、「重度加算分」及び「機能強化分」</p>	延べ利用者数 2,693人	継続
熊谷市	障害福祉課	補助		市民協働「熊谷の力」市民後見人普及事業	<p>【事業内容】認知症高齢者や障害者・一人暮らしの高齢者等が地域で安心安全に暮らすネットワークの一つとして、市民後見人の育成と支援が必要と考え、市民後見人養成講座を開催する。</p> <p>【事業実施団体】市民とともに成年後見を学ぶ会</p> <p>【役割分担】市は事業の広報や事業費の一部を補助する。</p> <p>【補助金額】199,000円</p>	参加者 基礎講座21名 応用講座18名 専門講座16名	新規
熊谷市	こども課	補助		熊谷市青少年相談員協議会の主催事業	<p>【事業内容】埼玉県青少年相談員設置要綱に基づき県知事から委嘱され、青少年の健全な育成を図るため、健全育成関係機関等と協力し、事業と活動を行う。(1)親子キャンプ(2)ハッピーサンタ(3)歩け歩け大会(4)ポイントゲーム大会</p> <p>【役割分担】市は各事業を後援し、事業の広報や準備等に協力している。</p>	(1)8/30、31実施 (2)12/24実施 (3)雨天のため中止 (4)4/26実施	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
熊谷市	こども課	補助		地域子育て支援拠点事業	【事業内容】子育て中の母親などが、気軽に集まって仲間づくりをしたり、育児不安について相談をしたりする場の運営 【助成団体】15団体へ助成するうち、NPO法人親子でつくる子育ての会わらしべの里、NPO法人子育てネットくまがやに助成する。 【役割分担】市は事業の啓発を行うとともに、市報や市ホームページで、施設のPRを行う。	利用状況 わらしべの里 ボラン 3,272人 子育てネット熊谷くまっぺ広場 16,061人 くまっぺ広場第2 10,202人	継続
熊谷市	こども課	補助		熊谷市青少年健全育成市民会議の主催事業	【事業内容】(1)あいさつ運動の実施(2)レクリエーション指導者講習会の実施(3)青少年健全育成街頭キャンペーンの実施(4)文集「だんらん」の発行及び作品展示(5)健全育成・児童虐待防止講演会の開催(6)地域のこどもとおとなのふれあい活動発表会の開催 【役割分担】市は各事業に共催または後援している。	(1)地域、学校、家庭において実施する (2)7/6実施 (3)11/14実施 (4)1/1発行 (5)2/20実施 (6)2/8実施	継続
熊谷市	こども課	補助		市民協働「熊谷の力」くまがや郷土かるた作成事業	【事業内容】熊谷市に関係する内容の読み札、絵札を市内小学4年から小学6年の児童から募集し、郷土かるたを作成する。 【事業主体】熊谷市子ども会育成連絡協議会 【役割分担】市は事業の広報や事業費の一部を補助する。	1,000セット作成	新規
熊谷市	環境政策課	補助		里山保全事業	【事業内容】里山の保全活動 【事業主体】江南自治会連合会 【役割分担】市は広報、費用負担 【補助金】100,000円	活動 10回 200人参加	継続
熊谷市	環境政策課	補助		あっぱれ・扇げ・温暖化防止活動推進センター事業	【事業内容】温暖化防止に関する講座等の実施 【事業主体】NPO法人熊谷の環境を考える連絡協議会 【役割分担】市は運営補助 【補助金】2,300,000円	温室効果ガス抑制に係る相談・助言等 344件	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
熊谷市	環境政策課	補助		あっぱれ・冷ませ・壁 面緑化事業	【事業内容】みどりのカーテンコンテスト業務委託・みどりのカーテンコンテスト 受付業務委託 【事業主体】NPO法人熊谷の環境を考える連絡協議会 【役割分担】市は事業補助 【委託金】270,000円	補助金交付 134件 コンテスト応募 38件	継続
熊谷市	農業振興課	補助		市民協働「熊谷の力」 「さとのそら」 消費拡大事業	【事業内容】市内の高校と協働して、熊谷産小麦の新品種「さとのそら」を使用 した新製品を開発・販売し、「さとのそら」の消費や認知の拡大を図る。 【事業主体】NPO法人くまがや小麦の会 【役割分担】法人が中心となって高校と協議・検討し、新製品の開発やキャラク ターづくりを行う。農業振興課・商業観光課で情報提供や販売等に協力する。 【補助額】上限995,000円(補助率4/5以内)	新製品試作7回実施(講師 派遣) 市内全高校(8校)参加 「市内県立高校スイーツ文 化祭」開催	新規
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「上川原神道香取 流棒術」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「上川原神道香取流棒術」の保存継承の ため、上川原神道香取流棒術保存会に対して補助を行い、春と夏の公開行 事その他、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を 選定する。	年2回の公開行事・年に約 20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「池上獅子舞」保存 事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「池上獅子舞」の保存継承のため、池上 獅子舞保存会に対して補助を行い、年3回の公開行事その他、次世代への継承 活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を 選定する。	年3回の公開行事・年に約 10回の伝習会を開催	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「東別府祭囃子」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「東別府祭囃子」の保存継承のため、東別府祭ばやし保存会に対して補助を行い、年3回の公開行事の他、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	夏祭りでの公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「地蔵尊御詠歌」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「地蔵尊御詠歌」の保存継承のため、太田新田地蔵念仏保存会に対して補助を行い、夏の祭礼での公開行事の他、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	夏祭りでの公開行事・年に約5回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「手島八木節笠踊り」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「手島八木節笠踊り」の保存継承のため、手島楽友会に対して補助を行い、夏の公開行事の他、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	夏の公開行事・年に約5回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「大杉神社祭礼行事」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「大杉神社祭礼行事(あばれ神輿)」の保存継承のため、大杉神社祭礼行事保存会に対して補助を行い、夏の祭礼での公開行事の他、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	夏祭りでの公開行事・年に約5回の伝習会を開催	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「間々田万作おどり」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「間々田万作おどり」の保存継承のため、間々田万作おどり保存会に対して補助を行い、夏と秋の祭礼での公開行事の他、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「熊谷木遣」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「熊谷木遣」の保存継承のため、熊谷木遣保存会に対して補助を行い、冬と夏の祭礼での公開行事の他、木遣り唄の次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「今井の廻り地蔵」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「今井の廻り地蔵」の保存継承のため、今井の廻り地蔵保存会に対して補助を行い、夏と冬の巡行行事の他、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の巡行行事の開催	継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「小江川獅子祭」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「小江川獅子祭」の保存継承のため、小江川獅子祭保存会に対して補助を行い、3月の祭礼行事及び秋祭りでの公開や、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の巡行行事の開催	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「成沢屋台囃子」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「成沢屋台囃子」の保存継承のため、成沢屋台囃子保存会に対して補助を行い、7月の祭礼行事及び秋祭りでの公開や、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「須賀広秋祭りササラ」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「須賀広秋祭りササラ」の保存継承のため、須賀広秋祭りササラ保存会に対して補助を行い、10月の祭礼行事及び秋祭りでの公開や、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「板井屋台囃子」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「板井屋台囃子」の保存継承のため、板井屋台囃子保存会に対して補助を行い、7月の祭礼行事及び秋祭りでの公開や、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「押切ささら獅子舞」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「押切ささら獅子舞」の保存継承のため、押切ささら獅子舞保存会に対して補助を行い、10月の祭礼行事及び秋祭りでの公開や、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	年2回の公開行事・年に約20回の伝習会を開催	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
熊谷市	社会教育課	補助		市指定無形民俗文化財「熊谷八坂神社祭礼行事(熊谷うちわ祭)」保存事業	【補助対象】市指定無形民俗文化財「熊谷八坂神社祭礼行事(熊谷うちわ祭)」の保存継承のため、熊谷八坂神社祭礼行事保存会に対して補助を行い、7月の大祭での祭礼行事の公開や、次世代への継承活動を行っている。 【補助額】50,000円 【選定方法】市指定無形民俗文化財のうち、補助が必要と考えられる団体を選定する。	7月における3日間の祭礼行事・年に約20回の伝習会を開催	継続
川口市	障害福祉課	補助		生活ホーム事業	【事業内容】 身体障害者及び知的障害者で自立した生活を望みながらも家庭環境や住宅事情等でそれができない者に生活ホームを利用させることにより社会的自立の助長を図るため、生活ホーム事業を行うものに対して、補助金を交付する。 【補助の相手】 すみれ福祉会、鴻沼福祉会 【補助対象事業所】 川口市生活ホーム事業実施要綱により、設置について市長の承認を受けたもの、又は市長の承認を受けて市内居住者が利用している他市町村所在のもの 【補助内容】 市長が利用を適当と認めた障害者の人数等により補助する。	2団体に交付。	継続
川口市	障害福祉課	補助		障害児(者)生活サポート事業	【事業内容】 在宅の心身障害児(者)の地域生活を支援し、障害者の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図るため、障害者及びその家族の必要に応じて、障害者に対する一時預かり、派遣による介護、移送サービス、外出援助のサービスを迅速かつ柔軟に提供する団体に対し、補助金を交付する。 【補助の相手】 地域福祉研究会、ビーポップ等 【補助対象事業所】 川口市障害児(者)生活サポート事業実施要綱により、市長の承認を受けたもの 【補助内容】 サービスの提供に要する経費(1時間当たり1900円以内)を補助する。	4団体に交付。	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
川口市	障害福祉課	補助		地域活動支援センター事業	<p>【事業内容】 障害者の自立促進、生活の改善、心身機能の維持向上及び社会参加の助長を図るため、障害者総合支援法で地域生活支援事業として義務付けられている地域活動支援センターを行うものに対し、補助金を交付する。</p> <p>【補助の相手】 いちご福祉会、自立、ヒールアップハウス</p> <p>【補助対象事業所】 川口市地域活動支援センター事業実施要綱により、設置について市長の承認を受けたもの</p> <p>【補助内容】 運営費を補助する。</p>	原則として週5日(8時間/日)開所。	継続
川口市	みどり課	補助		自然再生活動団体助成事業	<p>【補助対象】 概ね10人以上の市民で構成され、樹林地等の維持管理活動が無償で行おうとする団体に支援を行う</p> <p>【補助額】 資材等の提供・補助金の交付</p> <p>【選定方法】 6ヶ月の仮活動期間を設け、定期的かつ継続的な活動が可能であると認められる団体</p>	5団体に助成	継続
秩父市	生涯学習課	補助		ちちぶ国際音楽祭開催事業	<p>【事業内容】 将来を担う音楽家の育成を目指すとともに、音楽による活力あるまちづくりを目的に開催する「ちちぶ国際音楽」へ協力する。</p> <p>【事業の相手(対象)】 NPO法人ちちぶ国際音楽祭</p> <p>【経費負担】 関連事業開催負担金として50万円を支出</p>	8/10～31	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
所沢市	みどり自然課	補助		みどりのパートナー活動推進事業	<p>【事業内容】市民協働によるみどりの保全と創出の推進を図るため、里山保全地域、特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区、市民の森や市民緑地等の樹林地並びに公共施設敷地内の緑化創出地等において、みどりの保全活動や緑化活動を行う個人や団体を「みどりのパートナー」として登録し、活動に対する支援を行う。</p> <p>【補助対象】市が承認した活動を行う団体</p> <p>【補助内容】みどりの保全及び緑化活動に必要な機材等の貸与や、活動費の一部を補助する。</p>	21団体	継続
所沢市	河川課	補助		所沢市水辺のサポーター制度	<p>地域に根づいた川を目指して地元自治会や団体等の清掃活動を支援する。</p> <p>所沢市水辺のサポーター制度実施要領による。</p> <p>1さかえ自治会 (活動実績 5回) 2砂川流域ネットワーク (活動実績 10回) 3水源草かり隊 (活動実績 3回) 4砂川堀をきれいにする会 (活動実績 3回)</p>		継続
所沢市	河川課	補助		ふるさとの川再生事業	<p>市民の誰もがふるさとを実感出来る川として、地元自治会・地元団体と連携・協働して川の再生を図り、多様な水辺環境を創出する。また、市は、「所沢市ふるさとの川再生事業実施要綱」により活動団体を指定し、活動費の一部を補助している。</p> <p>1柳瀬川の最上流をきれいにする会 (活動実績 11回) 2三ヶ島第五区自治会 (活動実績 4回) 3安松たんぼにホタルを呼び戻す会 (活動実績 14回)</p>		継続
所沢市	環境対策課	補助		所沢市河川浄化団体補助事業	<p>【補助対象】河川浄化事業を自主的に推進する市民団体の活動に対して補助金を交付した。</p> <p>【補助額】12万円(補助率1/2以下、6万円×2団体)</p> <p>【選定基準】所沢市河川浄化団体補助要綱による。</p>	2団体に交付。各団体活動回数は、年8回及び年10回以上。	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
所沢市	企画総務課	補助		国際交流推進団体助成事業	【補助対象】三姉妹都市との民間交流事業を進める所沢市国際友好委員会に対し助成する。 【選定基準】所沢市補助金等交付規則による	1件	継続
所沢市	障害福祉課	補助		所沢市障害児(者)生活サポート事業	【事業内容】障害児者の福祉の向上と介護者の負担軽減のため、所沢市障害児(者)生活サポート事業実施要綱の規定に基づき、一時預かりや移送等柔軟なサービスを提供する登録団体に対し、補助金を交付している。 【事業の相手】社会福祉法人等の公益法人及び障害者の福祉の増進を目的とする非営利団体。 【選定方法】申請による登録制 【補助金額】一人当たり年間150時間までを補助の対象として補助。	利用時間 8288.5時間	継続
所沢市	生活環境課	補助		地域猫活動推進事業	【事業内容】モデル地区で地域猫活動を行う団体に対し、補助を行う。 【補助額】上限40万円(補助10/10) 【選定方法】地域猫活動の実績のある団体および地区を選定		新規
所沢市	都市計画課	補助		景観市民活動クラブ補助金	【補助対象】景観まちづくりを主体的に実践するため市に登録した「景観市民活動クラブ」の活動経費を助成する。 【補助額】上限5万円(補助率1/2) 【選定基準】所沢市景観市民活動クラブ補助金交付要綱 1Toko-Gardener 2所沢景観市民プロボネット 3花と緑のオアシスづくり花園愛好会 4「所沢の自然と農業」サークル		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
所沢市	道路維持課	補助		道路アダプトプログラム	<p>【事業内容】市民団体のボランティアによる市が管理する道路施設の美化活動等に対する支援。</p> <p>【支援対象】市内に在住または在勤する3人以上で構成する市民団体。</p> <p>【支援方法】美化清掃活動等に必要な物品、用具用の支給または貸与。</p>	登録14団体(合計386名)が週5日～月1日程度活動実施	継続
所沢市	文化財保護課	補助		指定文化財管理費等補助事業	<p>【補助対象】地域の生活用品等の民俗資料を収集・保存・管理し郷土の歴史を後世に伝える活動及び市内に所在する貴重な国、県、市指定文化財を末永く保存・管理・継承するための活動に対して補助を行う。</p> <p>中富郷土民俗資料保存会・山口郷土民俗資料保存会・柳瀬民俗資料保存会・重松流祭囃子保存会・岩崎獅子舞保存会・荒幡富士保存会・滝の城跡保存会・上山口ミヤコタナゴ保存会</p> <p>【補助額】1件150,000円</p> <p>【決定方法】所沢市文化財保存事業費補助金交付要綱による</p>		継続
所沢市	こども福祉課	補助		特別支援学校放課後児童対策事業	<p>【事業内容】特別支援学校等に通学する障害児の健全育成を図るため、特別支援学校等児童クラブを運営する団体に対して補助金を交付する。</p> <p>【事業の相手】NPO法人 パオバブの木</p> <p>【経費負担等】運営費、家賃等、賠償責任保険料</p> <p>【根拠要綱】所沢市特別支援学校放課後児童対策事業費補助金交付要綱</p>	4月1日～10月31日の運営期間を対象(11月1日から障害児通所支援事業へ移行のため補助対象外)	継続
飯能市	健康政策課	補助		コーディネーショントレーニングの普及	<p>【事業内容】市民の運動習慣の形成、健康増進、体力の向上を図るため、コーディネーショントレーニングを活用・普及する。</p> <p>協力の相手:NPO法人飯能市体育協会</p> <p>【役割分担】事業実施はNPO法人飯能市体育協会が行い、行政が事業開催を支援。</p> <p>【経費負担】当課として直接的な負担はなし</p>	会議等による事業内容の検討 体験会の開催:2回	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認められた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
飯能市	地域福祉課	補助		ふくしの森プラン推進事業	<p>【事業内容】地域福祉の推進 (サロン活動、移送サービス、有償福祉サービスなど) 【事業の相手】市内で設立されている地域福祉推進組織 (なぐり広場、加治東ふれあい広場、たすけあいがの、ふくしの森・東吾野、ささえあい南高麗) 【選定方法・役割分担】第2次はんのうふくしの森プラン(第2次飯能市地域福祉計画・第3次飯能市地域福祉活動計画)に基づく協働 【経費負担等】市は、組織の活動交流の拠点に対して補助金を支出し、活動を支援している。 なお、市社会福祉協議会は、活動に対して補助金を支出している。 【補助額】新規助成団体30万円、その他10万円 【補助対象者】市内の地域福祉推進組織</p>	<p>新規助成団体 300,000円×2団体 継続団体 100,000円×3団体</p>	継続
飯能市	農林課	補助		農業青年会議所活動促進事業	<p>【事業内容】農業後継者で組織する団体に補助金を交付し、農業振興及び、農業後継者の育成を図る 【対象】飯能市農業青年会議所 【経費負担】予算の範囲内で補助</p>		継続
飯能市	農林課	補助		林業担い手育成事業	<p>【事業内容】林業振興対策協議会に補助金を交付し、林業の振興を図る。 【対象】飯能市林業振興対策協議会 【経費負担】予算の範囲内</p>		継続
飯能市	農林課	補助		林業担い手育成事業	<p>【事業内容】林業後継者で組織する団体に補助金を交付し、林業振興及び林業後継者の育成を図る。 【対象】西川林業クラブ 【経費負担】予算の範囲内で補助</p>		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
飯能市	障害者福祉課	補助		移動支援事業	<p>【事業内容】障害者等の社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出に伴う移動の支援をする。</p> <p>【補助額】サービス利用に基づき利用時間により補助金を交付</p> <p>【補助対象者】市に事業登録しているNPO法人、社会福祉法人、株式会社</p>	<p>実利用者数 37人</p> <p>利用回数 926回</p> <p>延べ利用時間 2008時間</p>	継続
飯能市	障害者福祉課	補助		地域生活支援事業 障害児(者)生活 サポート事業	<p>【事業内容】一時預かり、派遣による介護サービス、送迎サービス及び外出援助サービス等の支援により、障害者の福祉の向上及び介護者の負担を軽減する。</p> <p>【補助額】サービス利用に基づき、利用者1人あたり年間150時間を上限により補助金を交付</p> <p>【補助対象者】市に事業登録しているNPO法人、社会福祉法人</p>	<p>登録者数 218人</p> <p>実利用者数 101人</p> <p>延べ利用時間 4995.5時間</p>	継続
飯能市	市民参加推進課	補助		飯能市国際交流協会 補助事業	<p>【事業内容】飯能市国際交流協会に補助金を交付し、市民の国際意識の向上を図るとともに、市民による姉妹都市交流、在住外国人支援事業を推進する。</p> <p>【補助額】約210万円</p> <p>【補助対象者】飯能市国際交流協会</p>	<p>補助金交付回数:1回</p>	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
飯能市	市民参加推進課	補助		まちづくり推進事業	【事業内容】各地区まちづくり推進委員会のアクションプランに基づく活動事業に対し、助成を行う。 【補助額】上限40万円 【補助対象者】地区別まちづくり推進委員会(8地区)	補助金交付回数:各地区1回	継続
飯能市	市民参加推進課	補助		市民活動支援事業 (提案型協働事業)	【事業内容】市がテーマを公表し、事業企画案を公募する「テーマ設定型支援事業」と市民活動団体が市と協働することにより、効果的な事業展開が期待できるものについて、事業テーマの設定も含めた提案を行なう「市民提案型支援事業」の2種事業に対し、助成を行なう。 【補助額】上限30万円 【補助対象者】NPO法人、ボランティア団体など10名以上で組織する市民活動団体で、定款または会則を有し、独立した経理を行なっている団体。 【26年度事業】 ・美風の会(まちづくりの推進及び環境の保全を図る事業) ・HANNNOアフタースクール(子どもの育成及び文化芸術等の振興を図る事業)	採択件数:2件(2団体)	継続
飯能市	市民参加推進課	補助		友好都市交流事業	【事業内容】友好都市との交流を通じ、相互の信頼と友好を確立し、市民及び行政による交流を将来に渡り推進する。 【補助額】30万円 【補助対象者】飯能市友好都市交流委員会 【26年度事業】友好都市(高萩市)より受入れ年5回、訪問年2回行った。	補助金交付回数:1回	継続
加須市	市民活動支援課	補助		加須市まちづくり 連携組織補助金	【事業内容】市内まちづくり団体の連携組織である「まちづくりネットワーク・かぞ」に対して補助金を交付し、市民主導のまちづくり活動を推進した。 【補助対象】まちづくりネットワーク・かぞ		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
加須市	市民活動支援課	補助		加須市市民活動 ステーション事業	<p>【事業内容】市民の自主的かつ自発的な市民活動を支援し、市民及び行政並びに市民間の協働によるまちづくり(市民協働活動)の仕組みを創り上げるための拠点となる加須市市民活動ステーションについて、市内まちづくり団体の連携組織である「まちづくりネットワーク・かぞ」と協定を締結して市民目線による施設の管理・運営を図った。</p> <p>【協定の相手】まちづくりネットワーク・かぞ</p> <p>【役割の分担】施設の運営を団体が行っている。</p> <p>【経費分担】施設の維持費を市で負担している。</p>	来館者数 4,116人	継続
加須市	市民活動支援課	補助		加須市 地域市民活動 支援補助金	<p>【事業内容】 団体の自主的なボランティア・まちづくり活動に対する支援を行った。</p> <p>【補助対象】 加須市内に活動拠点を有した地域市民活動団体(要登録)と行政が協働して行う、市民を対象とした事業</p> <p>【補助額】上限30万円(補助率100%)</p> <p>【ホームページアドレス】<a href="http://www.city.kazo.lg.jp/">http://www.city.kazo.lg.jp/</a>(掲載時期:募集時期のみ)</p>	3団体へ助成	一部新規
本庄市	都市計画課	補助		公園愛護活動団体への補助	<p>【補助対象】公園・緑地の清掃活動を目的とした5人以上の地域の団体が「本庄市公園愛護奉仕活動協定書」により市と協定を結ぶことで報奨金の交付対象となる。</p> <p>【補助額】上限は1団体につき最大5万円</p> <p>【選定方法】補助を希望する団体が市と協定を結ぶこと。</p>	計35団体に報奨金の交付を実施	継続
本庄市	総務課	補助		住民参加型まちづくり 事業	<p>【事業内容】空き公共施設等をNPO法人等の地域活動団体が交流拠点として整備するために改修することに対して補助を行う。</p> <p>【事業の相手、選定方法】公募を行い、計画書等の提出を受け、公開の審査委員会で審査し、NPO法人本庄市げんきの郷本泉が事業団体となった。</p> <p>【補助率】上限を定め、100%</p>	旧本泉保育所の園庭の整備、入口の整備	新規

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
本庄市	拠点整備推進課	補助		本庄オープン古ハウス	【実施内容】古い建物や職人の伝統技術を紹介・見学するツアーやまちを考 えるワークショップを開催した。 【補助額】81,000円(補助率1/2) 【実施団体】本庄まちNET	6月と10月に実施、参加者 合計145人	新規
東松山市	エコタウン 推進課	補助		環境基本計画 推進事業	【事業内容】第2次環境基本計画に掲載された市民プロジェクトを推進する。 【協力の相手】環境基本計画市民推進委員会を中心とした団体 【経費負担(内容)】市からは環境基本計画推進事業費として補助を行い、そ の他は団体が負担。	22事業	継続
東松山市	人権推進課	補助		女性起業家ステップ アップ支援事業	【事業内容】女性起業家のインキュベーションショップ育成指導費の一部補助 【事業の相手(対象)】NPO法人チーム東松山 【役割分担】企画・運営はNPO法人チーム東松山 【経費負担等】入居者に対する育成指導に要する経費を、市が補助	1件	継続
東松山市	地域活動支援課	補助		東松島市支援事業	【事業内容】東日本大震災後に被災地支援を目的とする「東松島市支援事業 実行委員会」が立ちあがり、NPO法人チーム東松山はその一員として、被災 地支援事業を行っている。 【事業の相手(対象)】NPO法人チーム東松山 【役割分担】NPO法人チーム東松山の活動に対して実行委員会の認定事業 として補助を出す場合と、実行委員会としてともに支援事業を行う場合がある。	4件	継続
春日部市	シティセールス広報 課	補助		地域力アップ提案補 助金事業	【事業内容】地域活性化に資する新たな事業を自ら計画し、自ら実施する団 体に補助金を交付する事業 【選考方法】要綱に基づく審査会による 【経費負担等】単年度事業(50万円上限)、複数年度事業(1年目100万円、2 年目、3年目50万円上限) 【ホームページアドレス】 <a href="http://www.city.kasukabe.lg.jp/kouhou/shisei/pr/chiikiryouku/index.html">http://www.city.kasukabe.lg.jp/kouhou/shisei/pr/chiikiryouku/index.html</a>	2件(継続事業)	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
春日部市	暮らしの安全課	補助		防犯・暴力対策事業	・自主防犯活動団体登録申請書提出(保険加入の手続き) ・地域防犯自主団体への活動支援として、防犯用品の提供(帽子、パトロールベスト、合図灯)	182団体 5,225人 8月配布	継続
春日部市	市民参加推進課	補助		コミュニティ推進協議会推進事業	【補助対象】市内の各地区自治会連合会や社会・福祉団体、奉仕・ボランティア団体や文化団体などで構成している団体への支援 【補助額】2,970千円	加入団体41団体	継続
春日部市	障がい者支援課	補助		障害児(者)生活サポート事業補助金	【事業内容】障害者及びその家族の必要に応じて、市に登録された団体が一時預かり、派遣による介護サービス、外出援助等の事業を行う。 【補助額】利用者1時間あたりの利用料の2倍+障害児差額分	登録団体数:21団体	継続
春日部市	障がい者支援課	補助		移動支援事業	【事業内容】屋外での移動に困難がある障害者及び障害児について、外出のための支援を行う。 【補助額】身体介護有り、身体介護無しで区別 【選定方法】申請団体を審査し、承認	事業所数:69事業所	継続
春日部市	障がい者支援課	補助		地域活動支援センター等事業	【事業内容】地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提供及び社会との交流を促進するための地域活動支援センターの運営に対し、支援を行う。 【事業の相手】実施要綱に基づき、登録した団体 【選定方法】申請団体を審査し、登録決定	登録団体数:5団体	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
春日部市	保育課	補助		民間放課後児童クラブ運営費補助金	<p>【事業内容】 放課後や夏休み等の長期休校時における児童の健全育成の場を確保するため、放課後児童健全育成事業を行う民間放課後児童クラブの運営費を補助する。</p> <p>【対象】 放課後児童クラブを運営する団体</p> <p>【選定方法】 補助要綱による</p> <p>【補助額】 県補助要綱に基づく補助額</p>	1団体 開室日数:287日/年 平均入室児童数:21人	継続
春日部市	社会教育課	補助		青少年育成春日部市民会議補助事業	<p>【補助対象】 広く市民の総意を結集し、次代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的とする青少年育成春日部市民会議に対して助成を行い活動を支援。</p> <p>【補助額】 864千円</p>	会員数 102 個人・団体	継続
春日部市	社会教育課	補助		青少年育成推進員活動費補助事業	<p>【補助対象】 地域の有害環境の浄化活動及び青少年育成活動を展開することにより、青少年の健全育成を図ることを目的とする春日部市青少年育成推進員協議会に対して助成を行い活動を支援。</p> <p>【補助額】 262千円</p>	会員数 54人	継続
春日部市	社会教育課	補助		青少年相談員活動費補助事業	<p>【補助対象】 青少年地域づくりリーダーの活動を積極的に支援し、青少年期におけるボランティア活動の普及を図ることにより、青少年の健全な育成を促進することを目的とする春日部市青少年相談員協議会に対して助成を行い活動を支援。</p> <p>【補助額】 380千円</p>	会員数 5人	継続
狭山市	協働自治推進課	補助		平成26年度市民提案型協働事業 ヨガでママ友をつくらう!	<p>【事業内容】 産前産後の母親の健康づくりの為にヨガと地域交流の為に交流会の実施</p> <p>【事業の相手】 NPO法人日本カルチャーヨガ協会狭山支部</p> <p>【選定方法】 応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定</p>		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
狭山市	協働自治推進課	補助		平成26年度市民提案型協働事業 子育て支援方策の拡大・深化 - 家庭訪問型支援(ホームスタート)の導入 -	【事業内容】 未就学時のいる家庭を、研修を受けた地域の子育て経験者が訪問する「家庭訪問型子育てボランティア」(ホームスタート)を実施 【事業の相手】 NPO法人さやま保育サポートの会 【選定方法】 応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定		新規
狭山市	協働自治推進課	補助		平成26年度市民提案型協働事業 ひとりひとりに寄り添う学習支援事業「ジョイスタディー」	【事業内容】 小中学生への学習の補助、不登校の児童生徒への支援 【事業の相手】 ジョイスタディー 【選定方法】 応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定		継続
狭山市	協働自治推進課	補助		平成26年度市民提案型協働事業 「城山砦跡」の整備・管理と有効活用プロジェクト	【事業内容】 「城山砦跡」の定期的な清掃整備・保全を図り後世に伝承する 【事業の相手】 NPO法人ユーアイネット柏原 【選定方法】 応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定		継続
狭山市	協働自治推進課	補助		平成26年度市民提案型協働事業 地域ふれあいカフェ事業「けやの森カフェ」	【事業内容】 子育て支援の一環として、育児に悩む子育て世代の方や地域の方の交流の場となる野外喫茶を開催 【事業の相手】 けやの森カフェ 【選定方法】 応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
狭山市	協働自治推進課	補助		平成26年度市民提案型協働事業 市民に対する年金全般のサポート	【事業内容】 複雑化している年金について、年金相談会と勉強会を実施 【事業の相手】 NPO法人年金ライフプランを考える会 【選定方法】 応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定		新規
狭山市	協働自治推進課	補助		平成26年度市民提案型協働事業 さやまサイクルタウン構想	【事業内容】 サイクリングを活用したまちづくりの推進 【事業の相手】 狭山まちづくりリストの会 【選定方法】 応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定		継続
狭山市	協働自治推進課	補助		平成26年度市民提案型協働事業 ささえあうゆたかな地域を目指してボランティア活動の輪を広げよう	【事業内容】 ボランティア活動をしている個人・団体の交流を図り、より成果のある活動につなげるための講演会を開催 【事業の相手】 ボランティアの止まり木 【選定方法】 応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定		継続
狭山市	協働自治推進課	補助		平成26年度市民提案型協働事業 高齢者等が集う野外喫茶「野良カフェ(農業体験)の開催」	【事業内容】 高齢者等の方々を屋外に招き、野外喫茶を開催 【事業の相手】 NPO法人コモンズ 【選定方法】 応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
狭山市	協働自治推進課	補助		平成26年度行政提案 型協働事業 地域猫 活動事業	【事業内容】 地域に住み着いた野良猫を適切に管理していく活動を行う 【事業の相手】 さやま犬猫の会 【選定方法】 応募団体の企画書等を、選定委員会で審査し、補助団体を選定		新規
狭山市	市民生活課	補助		狭山市国際交流協会 への補助	【事業内容】国際交流を推進し、友好親善を深め、狭山市の国際化をすすめる。【補助金額】2,850,000円	日本語教室週三回、国際 交流の集いなど	継続
狭山市	狭山台地区センター	補助		食のフェスティバル開 催事業	【事業内容】狭山台地域住民の故郷の郷土料理等を出店し、地域住民の交流を図る。 【補助の相手】食のフェスティバル実行委員会 【選定方法】主催団体の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定		継続
狭山市	狭山台地区センター	補助		外遊び応援プロジェク ト	【事業内容】幼児の外遊びのためのプレーパークを実施する。 【補助の相手】本気であそぶ子 応援団 【選定方法】事業内容の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定		継続
狭山市	狭山台地区センター	補助		狭山台地域の子供・ 高齢者による野菜づく り事業	【事業内容】狭山台地域の子供とその父兄、高齢者及び地域野菜栽培者の連携による野菜育成作業体験を通して、地域住民の交流を図る。 【補助の相手】狭山台地域づくりをすすめる会 【選定方法】主催団体の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
狭山市	狭山台地区センター	補助		狭山台地域の支え合い風土づくり事業	<p>【事業内容】急速な高齢化が進み地域の支え合いの力を高める必要があることから、「支え合い風土づくり」の手始めとして、気軽に挨拶できる街づくりを目指し、オリジナルパネル、のぼり旗を作成し地区内に設置した。</p> <p>【事業の相手】狭山台地域づくりをすすめる会</p> <p>【選定方法】事業内容の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定</p>		継続
狭山市	狭山台地区センター	補助		陶芸教室開催事業	<p>【事業内容】地域住民の生きがいづくりを目的として、地域の人材を活用した初心者向けの陶芸教室を開催した。</p> <p>【事業の相手】狭山台地域づくりをすすめる会</p> <p>【選定方法】事業内容の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定</p>		継続
狭山市	狭山台地区センター	補助		狭山台地区子供夏休み教室と食育講座	<p>【事業内容】狭山台の未来を担う子供たちが、安心・安全に「すくすく」と育つ一助となることを目的に、夏休み期間中に学習教室、習字教室、食育講座を、冬休み期間中に習字教室をそれぞれ開催した。</p> <p>【事業の相手】狭山台地域づくりをすすめる会</p> <p>【選定方法】事業内容の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定</p>		継続
狭山市	狭山台地区センター	補助		狭山台地区内幹線道路の環境づくり事業	<p>【事業内容】県道所沢・堀兼・狭山線の開通に伴い、中央分離帯の植栽減少と歩道の狭小化が行われたことから、通行者の気持ちを和ませるとともに地域の環境の維持を図るため、歩道に手作りの草花プランターを設置した。</p> <p>【補助の相手】狭山台地域づくりをすすめる会</p> <p>【選定方法】主催団体の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定</p>		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規/継続
狭山市	狭山台地区センター	補助		狭山台ウォーキング会	【事業内容】ウォーキングの基本を学び、生涯にわたってスポーツ活動に親しむきっかけ作りをする。 【補助の相手】狭山台地域づくりをすすめる会 【選定方法】主催団体の計画書等を狭山台地区まちづくり推進会議により審査し、補助団体を選定		新規
狭山市	環境課	補助		不老川をきれいにする会への補助	【補助対象】流域住民が主体となった清掃活動、環境啓発活動に対して助成を行う。活動には市も協力する。 【補助金額】450,000円	クリーン作戦1回、定期清掃月1回など	継続
狭山市	環境課	補助		根堀をきれいにする会への補助	【補助対象】流域住民が主体となった清掃活動、環境啓発活動に対して助成を行う。活動には市も協力する。 【補助金額】138,000円	金魚すくいの集い1回	継続
狭山市	こども課	補助		狭山市地域子育て支援活動補助金	【事業内容】地域における子育て支援活動(親子が気軽に集い交流できる場の提供や講座の開催等)の実施。 【補助額】上限3万円(補助率100%) 【選定方法】書類選考	7団体(NPO1団体他任意団体) 毎月1回	継続
羽生市	地域振興課	補助		羽生市市民活動応援補助金	【事業内容】元気ある地域社会をつくるため、市内におけるボランティア等の自主的な市民活動を行っている団体に対し、その活動費用の一部を補助し、財政的な支援を行う。 【補助額】初めの一步コース:上限10万円 充実コース:上限5万円 【選考方法】審査委員会で書類審査(一次審査)とプレゼンテーション(二次審査)を行い、市に対して審査結果を報告、市は報告を参考に決定する。	7団体 289,000円	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
鴻巣市	観光戦略課	補助		花のコミュニティづくり 事業	<p>【補助対象】 市民が主体で構成された団体が、地域と連携し自主的に花いっぱい活動を実施する。</p> <p>【対象経費】 花いっぱい活動に係る直接的経費とする。</p> <p>【補助額】 予算の範囲内対象経費の3分の2以内とし、35万円を限度とする。</p> <p>【選定方法】 応募団体の計画等を審査し、補助団体を選定する。</p>	13件	継続
鴻巣市	福祉課	補助		福祉団体補助事業	<p>【事業内容】 障がい者の社会参加を支援する団体に対して、その運営費の一部を補助する。【補助額】 予算の範囲内。 特定非営利活動法人グルーブコスモス65,000円</p>	1団体	継続
深谷市	秘書課	補助		広報ふかや発行事業	<p>毎月発行の「広報ふかや」音声訳</p> <p>【協働相手】 深谷音訳・朗読ボランティアはなみずき</p>	毎月	継続
深谷市	秘書課	補助		広報ふかや発行事業	<p>毎月発行の「広報ふかや」点訳</p> <p>【協働相手】 深谷点訳ボランティアの会</p>	毎月	継続
深谷市	人権政策課	補助		深谷市男女共同参画 活動補助金	<p>【補助対象】男女共同参画に関する事業を実施する市内の団体のうち、本市から補助を受けていないものに交付する</p> <p>【補助額】事業費の2分の1で45,000円を限度</p> <p>【協働相手】 市民活動団体：FDCラベンダー、シーズ</p>	2団体に助成	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
深谷市	環境課	補助		河川環境対策事業	市内河川の浄化活動を行う団体に対し、河川浄化活動推進補助金を交付することにより、河川及びその周辺環境の浄化を図り、生活環境の保全を図る。 また、団体の主催する河川清掃イベントへも参加し、後日、それら清掃ゴミの回収を行っている。 【協働相手】 上唐沢川をきれいにする会 上唐沢川に清流をとりもどす会 唐沢川を愛する会 唐沢川をきれいにする会 クリーンリバーあじさいの会 西和会 緑ヶ丘 川をきれいにする会 福川を愛する会	随時 年2～6回活動	継続
深谷市	道路河川課	補助		河川整備管理事業	一部の準用河川沿いの自治会が、河川に繁茂した草刈りを年2～3回程度実施しているための手数料である。 【協働相手】 地元自治会(横瀬川、上唐沢川沿いの一部)	年2～3回	継続
深谷市	議会事務局	補助		議会運営事業費	「議会だより」音声訳 【協働相手】 深谷音訳・朗読ボランティアはなみずき	年4回	継続
深谷市	議会事務局	補助		議会運営事業費	「議会だより」点訳 【協働相手】 深谷点訳ボランティアの会	年4回	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
深谷市	教育施設課	補助		小学校施設整備維持事業	小学校とPTA、学校応援団等で実施する奉仕作業の際に必要な消耗品、燃料及び原材料にかかる費用の一部を負担する。(100,000円×19校) 【協働相手】 PTA、学校応援団、教職員等	随時	新規
深谷市	教育施設課	補助		中学校施設整備維持事業	中学校とPTA、学校応援団等で実施する奉仕作業の際に必要な消耗品、燃料及び原材料にかかる費用の一部を負担する。(100,000円×10校) 【協働相手】 PTA、学校応援団、教職員等	随時	新規
深谷市	教育施設課	補助		幼稚園施設整備維持事業	幼稚園と父母等で実施する奉仕作業の際に必要な消耗品、燃料及び原材料にかかる費用の一部を負担する。(50,000円×12園) 【協働相手】 PTA、学校応援団、教職員等	随時	新規
上尾市	福祉総務課	補助		社会福祉基金活用事業助成	【事業内容】福祉推進の為の事業に対する助成。(1事業30万円を限度、総額400万円) 【対象】市内に活動の拠点を置いて福祉に関する活動を行うNPOを含めた市民活動団体。 【選定方法】上尾市社会福祉基金活用事業助成金交付要綱に基づく申請の審査。 【役割分担】各事業の企画・実施・運営は各団体で実施。市は助成金を交付。 【経費負担】助成額を超えた金額は各団体の自己負担。	3団体	継続
上尾市	子ども支援課	補助		地域子育て支援拠点事業	【事業内容】子育て中の孤立感、閉塞感、育児不安を解消するため、地域子育て支援の拠点として、NPO法人に助成する(開設週6日) 【対象】NPO法人彩の子ネットワーク 【役割分担】市は事業の啓発、広報誌及びホームページによるPRを行う。 平成25年度までは業務委託であったが、平成26年度より補助事業になった。		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
上尾市	市民協働推進課	補助		上尾市国際交流協会 補助金	市民レベルの国際交流活動を積極的に進めることを目的に発足した上尾市国際交流協会に対しての補助金。補助は運営、日本語教室などの事業、ワールドフェア(イベント)に充てられている。	日本語教室/週3回など	継続
上尾市	青少年課	補助		放課後児童健全育成 事業	[事業内容]市内学童保育所28か所30クラスの管理運営について一括委託し、学童保育の資質の向上を図る。 [委託先]NPO法人あげお学童クラブの会 [経費負担]人件費、光熱水費、地代・家賃、事務局費等補助	市内学童保育所29か所31クラスのうち、28か所30クラスを委託	継続
上尾市	青少年課	補助		特別支援学校放課後 児童対策事業	[事業内容]特別支援学校に通学する児童の放課後や長期休校時における健全な育成を図るため、放課後児童対策事業を行うクラブの運営費を補助する。 [補助対象者]特定非営利活動法人バナナキッズ [経費負担]県補助金分に施設運営経費分を上乗せ	1団体に補助	継続
草加市	人権共生課	補助		国際相談コーナー	[事業内容]国籍や文化等の違いを超え、市民相互の連携や行政との協働の仕組みを築き、日本語によるコミュニケーションに支障がある市民の生活適応支援活動、国際理解啓発活動。 [事業の担手(対象)]NPO法人 Living in Japan [役割分担]企画から事業実施までを協働。 [経費負担等]草加市国際相談コーナー事業補助金交付要綱に基づく申請の審査。市は補助金を交付。	市役所西棟2階 毎週月・水・金	継続
草加市	人権共生課	補助		外国籍市民への日本 語指導	[事業内容]外国籍市民に対する日本語の普及。 [事業の担手(対象)]草加にほんごの会、ことばの国際交流サークル、谷塚日本語サークル。 [経費負担等]草加市国際化ボランティア事業助成金交付要綱に基づく申請の審査。市は補助金を交付。	・草加にほん語の会 毎週土曜日 ・ことばの国際交流サークル 毎週日曜日 ・谷塚日本語サークル 毎週月曜日	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
草加市	みんなでまちづくり 課市民活動センター	補助		草加市ふるさとまちづくり 応援基金	【補助対象】草加市内で活動を行う団体に対して、応募分野に応じた助成金を交付する。 【補助額】1事業につき最大100万円(部門・回数により上限が異なる) 【選定方法】公開プレゼンテーション及び外部の運営委員会が公開審査会を行い、助成額を決定する。	15団体に助成(はじめよう4 団体、そだてよう6団体、う ごさう5団体)	継続
草加市	文化観光課	補助		草加宿神明庵運営事業	【事業内容】草加市の都市型観光の一層の推進及び地域の活性化を図ることを目的とし、お休み処・観光案内所、ギャラリー等の機能を持つ草加宿神明庵を運営する。 【事業の相手】草加宿神明庵運営協議会 【経費負担等】通信費、光熱水費、賃借料、消耗品費、備品購入費、食糧費、研修費、その他市長が必要と認める経費	開館日:296日 来館者:10,148人	継続
草加市	福祉課	補助		献血事業	【事業内容】草加ライオンズクラブ及び草加中央ボランティアクラブが実施した献血事業に対して、開催日等の広報掲載、広報車による献血PR、記念品(ガム、ノート)の補助を行った。 【事業の相手(対象)】草加ライオンズクラブ、草加中央ボランティアクラブ	6回	継続
草加市	障がい福祉課	補助		生活サポート事業	【補助対象】一時預かり(宿泊を含む)介護人の派遣、送迎、外出援助などの介護サービスを実施した生活サポート登録団体に補助。 【補助額】 (1基準単価+2差額補助単価)×3年間利用時間 11900円上限。2利用者世帯の所得税に応じて7階層に分類し、それぞれ基準額の単価を定める。3年間150時間を上限。 【選定方法】団体登録を市に申請し、登録の適否を審査し決定する。	延利用時間 2,095時間	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
草加市	障がい福祉課	補助		心身障害者福祉団体補助金	<p>【補助対象】研修会、講習会、広報活動その他心身障がい者の自立と社会経済活動への参加を推進する事業</p> <p>【補助額】毎年度予算の範囲内において市長が定める額</p> <p>【選定方法】草加市心身障害者福祉団体福祉事業補助金交付要綱に基づき補助金交付申請のあった「市内在住の心身障害者又はその家族等で組織し、心身障害者の福祉の増進を目的とする団体で市長が認めたもの」が行う研修会、講習会、広報活動その他心身障害者の自立と社会経済活動への参加を推進する事業、を行う団体に対して補助を行う。</p>	1団体	継続
草加市	障がい福祉課	補助		地域活動支援センターサービス向上型C型補助金	<p>【補助対象】精神障がい者が身近な地域で日常生活を送ることができるよう、日中活動の場を提供する。</p> <p>【補助額】7,500,000円</p> <p>【選定方法】法人代表者は、精神障がい者家族会の代表も務めており、地域における精神保健福祉への理解があり、専門知識を有する医師、精神保健福祉士等との連携体制が可能である法人で精神障がい者支援に大きく貢献すると判断したため。</p>	1団体	継続
草加市	子ども政策課	補助		冒険遊び場事業	<p>【事業内容】豊かな人間性やたくましく生きるための健康や体力など、子どもたちの「生きる力」を育むために冒険遊び場を開設した。</p> <p>【事業の相手(対象)】NPO法人冒険あそび場ネットワーク草加</p> <p>【選定方法】冒険遊び場事業の活動を支援及び推進するため、団体に助成金を交付した。</p>	延べ13,570人	継続
草加市	子育て支援課	補助		障がい児(者)生活サポート事業	<p>【事業内容】在宅の心身障がい児の地域生活を支援するため、障がい児及びその家族の必要に応じ身近な場所で迅速・柔軟なサービスを提供する団体に助成する。</p> <p>【事業の相手(対象)】市内及び近隣NPO法人</p> <p>【選定方法】事前に登録し、サービスを提供した団体に助成する。</p> <p>【経費負担】県が1/2補助(県補助金限度あり)</p>	NPO補助団体数10団体	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
草加市	子育て支援課	補助		つどいの広場事業	[事業内容]乳幼児と保護者を対象とした常設の遊び・交流の場を提供する。 [事業の相手(対象)]市内のNPO法人 [選定方法]各広場開設時に補助対象団体等を募り、選考会を開催し補助対象団体を決定。	NPO補助団体数2団体	継続
草加市	消費労政課	補助		消費者団体事業費補助金	[事業内容]草加市内で活動を行う消費者団体に対して、事業費に応じた補助金を交付する [補助額]事業費の1/2(上限10万円) [選定方法]草加市消費者団体事業費補助金交付要綱に基づき、決定する。	3団体に補助	継続
草加市	みどり公園課	補助		緑化推進団体育成事業	[補助対象]市内の公共施設(公園及び道路水路沿いの樹木等)等の緑化活動に対して事業費を補助するもの [事業の相手(対象)]緑化推進団体(42団体(年度当初見込み予定団体数)) [補助額]上限10万円(補助率 限度内全額) [選定方法]公共施設における緑化推進団体承認申請書を提出してもらい、設立主旨、管理する場所、樹木等、会員数等を確認し、緑化推進団体として承認する。	40団体(年度当初見込み予定団体数)	継続
越谷市	人権・男女共同参画推進課	補助		自立支援事業	[目的]市とNPO法人その他の団体との協働により、社会において経済的若しくは精神的な自立又は社会参加を求める女性に対する支援及びこれに関連する事業(以下「自立支援事業」)を実施する [事業内容](1)自立支援事業を実施するNPOに対する助成金の交付(2)助成金の交付を受け自立支援事業を実施するNPOに市所有建物及び備品の無料貸与 [助成対象団体]こしがや地域ネットワーク13(地域コミュニケーション関連事業)、特定非営利活動法人 女性のスペース「結」(相談関連事業) [助成額]5,248,824円(決算額) [選考方法]公募し、その後選考会にて選定	地域コミュニケーション関連事業:96講座 (1,437人) 相談関連事業: 相談件数233件	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
越谷市	障害福祉課	補助		地域活動支援センター事業	<p>【事業内容】障がい者等の地域生活支援の促進を図るため、地域活動支援センター事業を行う者に対して補助金を交付する。</p> <p>【補助の相手】NPO法人ぶなの里越谷、NPO法人視覚障がい者支援協会ひかりの森、NPO法人ぶるっぷはぁとあすなる</p> <p>【補助対象事業所】越谷市地域活動支援センター事業実施要綱に基づく基礎的・事業及び機能強化事業を実施するもの</p> <p>【補助内容】市長が利用を適当と認めた障がい者の障がい程度、利用状況に基づき、補助金の交付申請により補助する。</p>	3	継続
越谷市	障害福祉課	補助		障がい児(者)生活サポート事業	<p>【事業内容】市内在住の在宅の心身障がい児(者)の地域生活を支援するため、一時預かりや外出援助、派遣による介護サービス等の生活サポート事業を実施する団体に対して補助金を交付する。</p> <p>【補助の対象】NPO法人ねこちぐら、NPO法人ポルトス、NPO法人ともにステップ、NPO法人ふるさと、NPO法人ほほえみ、NPO法人Pal、NPO法人合、NPO法人BPOP、NPO法人もみじの手、NPO法人walea、NPO法人東川口福祉ステーション、NPO法人愛生、NPO法人あすなる</p> <p>【補助対象事業所】越谷市障がい児(者)生活サポート事業実施要綱により、登録について市長の承認を受けたもの。</p> <p>【補助内容】市長が利用を適当と認めた障がい児(者)の利用状況に基づき、事業所からの補助金の交付申請により補助する。</p>	13	継続
越谷市	市民活動支援課	補助		越谷市国際交流協会支援事業	<p>【事業内容】越谷市の国際化を推進するため、越谷市国際交流協会が行う事業・協会運営に対して補助金を交付する。</p> <p>【補助金の相手】越谷市国際交流協会</p>	1回	継続
越谷市	市民活動支援課	補助		協働フェスタ	<p>【事業内容】越谷市の協働のまちづくりを推進するため、市内の市民活動団体やボランティア団体等と行政が協働で実施する。「市民活動つなげる会・越谷」により実行委員会を運営する。「越谷市」が共催、「越谷市教育委員会」、「(社)越谷市社会福祉協議会」、「(公財)越谷市施設管理公社」が後援で開催する。</p> <p>【事業の相手】協働フェスタ実行委員会</p> <p>【役割分担】関係団体との調整</p> <p>【経費負担】会場となる公共施設を市が申請。テント設営費を助成。</p>	1回	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
越谷市	市民活動支援課	補助		越谷しらこぼと基金助成制度	【事業内容】越谷市における快適で活力ある魅力的なふるさとづくりに資する主体的活動を行うものに対し、助成金を交付する。 【事業の相手】市内に活動の本拠を有する団体 【経費負担】事業費総額により、限度額を16万円または50万円までとしている。	33件	継続
蕨市	市民活動推進室	補助		女性の多様な働き方を支援する事業	【事業内容】協働事業提案制度採択事業として、「女性の起業勉強会」の開催、「起業を目指す女性のための交流会」の開催、相談会の開催 【委託先】NPO法人子育て応援クラブむくむく 【役割分担】市：広報・財政的支援 NPO：同事業の企画・運営・総括	9月30日～1月15日・全6回 18名参加 ほかに起業相談に3名参加	新規
蕨市	まちづくり推進室	補助		蕨市まちなみ協定助成事業	【事業内容】中山道蕨宿の歴史的・文化的遺産を現代に活かした環境を形成するために、中仙道蕨宿まちなみ協定区域内における建築物等に関する審査・指導等を行う。 【補助先】中仙道まちづくり協議会	5月に助成済	継続
蕨市	道路公園課	補助		大荒田交通公園SL整備による郷土と鉄道の関わりと地域貢献	【事業内容】協働事業提案制度採択事業として実施。公園内のSLの保存及び周辺環境維持により、SLと蕨の関わりについて知ってもらう 【補助先】わらてつ倶楽部 【選定方法】企画提案方式による公募を行い、審査・選定をする。 【役割分担】わらてつ倶楽部清掃などの実施、啓発を行う。市はアドバイスと財政支援などを行う。	3回(清掃等) 1回(イベント)	新規
蕨市	福祉総務課	補助		地域活動支援センター	【事業内容】在宅の障害者等を通わせ、創作的活動及び生産活動の機会の提供等を行う。 【補助先】NPO法人障害者を支援する会すまいる外1ヶ所	2ヶ所	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
蕨市	学校教育課	補助		機織り体験教室	【事業内容】市内全小学校を対象に、蕨の織物について、織物体験をしながら歴史を学ぶ。 【補助先】はたごっこ 【選定方法】企画提案方式による公募を行い、審査・選定をする。 【役割分担】はたごっこが、企画調整を行う。市は広報と財政支援を行う。	7回 (各小学校1回)	継続
戸田市	協働推進課	補助		地域通貨平成26年度運用事業	【事業内容】広報紙発行などの啓発活動、イベント時のボランティアへの謝礼、商店等での使用に対する換金などの多岐にわたる事業に対する助成。 【事業の相手】地域通貨戸田オール運営委員会 【補助額】750千円	1回	継続
戸田市	協働推進課	補助		戸田市市民活動サポート補助金	【事業内容】市民活動団体の活動に対して補助を行う。1回限りの1きおいコース(10万円限度)と3年までの期限付きで2っこりコース(20万円限度)と10じつコース(100万円限度)の計3コースがある。 <a href="http://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/192/community-support-top.html">http://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/192/community-support-top.html</a> 【事業の対象】市内における社会問題の解決を図る事業 【選定方法】一次審査:書類審査 二次審査:プレゼンテーション 【予算額】1800千円	2事業	継続
戸田市	協働推進課	補助		戸田ふるさと祭り助成金	【事業内容】戸田ふるさと祭りの企画、立案、運営等に対する助成 【事業の相手】戸田ふるさと祭り実行委員会 【予算額】10350千円	8月に開催	継続
戸田市	文化スポーツ課	補助		レクリエーション協会補助金交付事業	【事業内容】レクリエーション協会の加盟各団体に対する補助金の交付と、市レクリエーション大会を開催する。 【事業の相手】戸田市レクリエーション協会 【経費負担】市は戸田市レクリエーション協会に補助金(1,073千円)を交付し、レクリエーション協会では協会運営費を除き加盟各団体に補助金を配分する。	戸田市レクリエーション大会:参加者880名	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
戸田市	文化スポーツ課	補助		スポーツ少年団補助金	【事業内容】スポーツ少年団の指導者養成講習会、駅伝大会等の各種事業の実施と、専門部会等が実施する交流事業等に対し負担金等を交付する。 【事業の相手】戸田市スポーツ少年団本部 【経費負担】市は戸田市スポーツ少年団本部に補助金(859千円)を交付し、本部では本部事業を実施する他、専門部会、単位団、リーダー会等が実施する事業に補助又は負担金を交付する。	駅伝・マラソン大会:参加者837名 スポーツ少年団大会:参加者221名	継続
戸田市	文化スポーツ課	補助		少年野球連盟補助金	【事業内容】少年野球の普及と育成及び活発化を図り、子ども達の心身の健全な育成に努めるため、戸田市少年野球連盟を設置し、運営する。 【事業の相手】戸田市少年野球連盟 【経費負担】市は戸田市少年野球連盟に補助金(81千円)を交付。他、会費・参加費・協賛金・企業、個人からの賛助金がある。	大会、審判講習会を年間を通して開催。市内使用球場として、道満グリーンパーク内野球場、新田公園野球場。	継続
戸田市	文化スポーツ課	補助		戸田リトルシニア野球協会補助金	【事業内容】野球(リトルシニア)の普及と育成及び活発化を図り、選手の心身の健全な育成に努めるために戸田リトルシニア野球協会を設置し、運営する。 【事業の相手】戸田リトルシニア野球協会 【経費負担】市は戸田リトルシニア野球協会に補助金(81千円)を交付。他、会費・入会金・合宿費・寄付金がある。	大会、審判講習会を年間を通して開催。市内使用球場として、道満グリーンパーク内野球場。	継続
戸田市	文化スポーツ課	補助		総合型地域スポーツクラブ運営補助金	【事業内容】スポーツ実施率向上を図るために総合型地域スポーツクラブを設置し、運営する。 【事業の相手】総合型地域スポーツクラブとだ 【経費負担】市補助金(200千円)のほか、会員の会費負担金がある。	定期活動:48回 運営会議:6回	継続
戸田市	環境政策課	補助		環境基本計画推進事業補助	【事業内容】環境基本計画の基本目標を実現するために必要な事業を行う場合に事業費の3分の2(上限9万円)の補助を行う。 【経費負担】市が負担。	5件	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
戸田市	障害福祉課	補助		障害児放課後児童クラブ助成事業	【事業内容】特別支援学校等に通学する障害児の放課後における健全育成を図るため、障害児放課後児童クラブ事業を実施する児童クラブに対して、補助金を交付する。 【補助対象】NPO法人ユーフォリア 【補助内容】運営費、建物賃借料等	1事業所	継続
戸田市	障害福祉課	補助		障害児(者)生活サポート事業	【事業内容】在宅の心身障害児(者)の地域生活を支援し、障害者の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図るため、障害者及びその家族の必要に応じて、障害者に対する一時預かり、派遣による介護、移送サービス、外出援助のサービスを迅速かつ柔軟に提供する。 【補助対象】NPO法人サポートセンターウィング、NPO法人ユーフォリア、NPO法人ビーポップ、NPO法人ともに生きる会 【補助内容】サービスの提供に要する経費(1時間当たり1900円以内)を補助する。	4事業所	継続
戸田市	障害福祉課	補助		地域活動支援センター事業	【事業内容】障害者の自立促進、生活の改善、心身機能の維持向上及び社会参加の助長を図るため、障害者総合支援法で地域生活支援事業として位置付けられている地域活動支援センターを行うものに対し、補助金を交付する。 【補助対象】NPO法人埼玉こころのかけ橋 【補助内容】運営費を補助する。	2事業所	継続
戸田市	福祉保健センター	補助		戸田市食生活改善推進員会補助金交付事業	【事業内容】地域で、市民の食育推進を図る食生活改善推進員の知識向上を目的とした料理研修事業に対し、補助金を交付する。 【事業の相手】戸田市食生活改善推進員会 【補助額】上限2万5千円	1件	継続
戸田市	児童青少年課	補助		青少年健全育成事業	【事業内容】青少年の健全育成を図るため、啓発活動や地域の巡回補導などを行う団体に補助金を交付し、支援する。 【補助金額】青少年育成市民会議810千円、青少年補導員協議会303千円、青少年育成推進員協議会190千円、青少年相談員協議会290千円		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規/継続
戸田市	生涯学習課 上戸田・美笹・下戸田・新曽 公民館	補助		パソコン講座 運営業務	【事業内容】公民館が主催するパソコン講座の機器類搬送・セッティング、講習・実技指導 【事業の相手】NPO法人 戸田市ITボランティアの会 【役割分担】会場を用意し、委託料を支払う。 【委託料】920,000円(4館分)	4館で23講座 全33回 全参加者数 196人	一部新規
戸田市	生涯学習課 上戸田・美笹・ 下戸田・新曽公民館	補助		公民館まつり実行 委員会補助金 交付事業	【事業内容】公民館まつり実行委員会に対する補助金の交付 【事業の相手】公民館まつり実行委員会 【役割分担】各公民館では、公民館4館に配分される補助金を活用して、「公民館まつり」を各公民館のサークル主体で開催する。 【補助額】472,000円(公民館4館で分配)		継続
人間市	環境課	補助		人間市環境まちづくり 会議	【事業内容】市民、事業者、民間団体及び市が互いに協力し合いながら、人間市環境基本計画を進め、環境にやさしいまちを築いていくことを目的に活動する。 【補助額】57万円	ウォーキングイベント1回 交流会1回 会報発行1回 定例会8回	継続
人間市	自治文化課	補助		市国際交流協会 補 助金	【事業内容】市国際交流協会が実施する国際課推進事業及び姉妹・友好都市交流事業を支援するもの。 【補助金】475万円		継続
人間市	障害福祉課	補助		生活サポート事業	【事業内容】障害者及びその家族の一時的な介護需要に対してサービスを提供する団体の運営に要する経費を助成している。 【助成先】NPO法人イノセント・NPO法人つばさの会・NPO法人くみちゃんち他14団体 【補助対象団体】事前に登録(社会福祉法人等の公益法人・障害者の福祉の増進を目的とする非営利団体) 【補助金算出方法】基準単価×2×総利用時間数・建物借上料の1/3で5万円を上限とする額	利用時間13,667時間	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けずに支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
入間市	障害福祉課	補助		地域活動支援センター (サービス向上型)事業	[事業内容]心身障害者に創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流促進等のサービスを提供する団体に対し、運営に要する経費を助成する。 [助成先]NPO法人虹の郷・NPO法人花の郷・NPO法人だいちの会 [補助対象団体]事前に登録(適切な事業運営が可能と認められる社会福祉法人・NPO法人) [補助金算出方法]A型:基本分15,908千円・B型:基本分13,806千円・重度加算・機能強化加算等有	利用者48人	継続
入間市	生涯学習課	補助		市生涯学習をすすめる市民の会補助金	市民と行政のパイプ役として、市生涯学習推進計画に基づき「生涯学習を通じたまちづくり」を目指し事業を実施する、市生涯学習をすすめる市民の会の運営に対する補助金		継続
入間市	体育課	補助		入間市体育協会補助金	[事業内容]市内各種体育団体を統括し、かつこれを代表する団体で、市スポーツ振興発展を図り、市民の体力向及び生涯スポーツ社会の実現を目指す [補助対象団体]入間市体育協会	件数:1	継続
入間市	体育課	補助		入間茶の花カップ	[事業内容]青少年の健全育成と体力向上を図る大会 [補助対象団体]入間市ミニバスケットボール連盟	件数:1 回数:1 人数:350	継続
入間市	体育課	補助		入間市少年剣道大会	[事業内容]少年・少女が日頃より剣道を正しく学び、心身を鍛錬し常に自己の修養に努めている成果を発表する場として開催する [補助対象団体]入間市剣道連盟	件数:1 回数:1 人数:190	継続
入間市	体育課	補助		入間市少年野球夏季大会	[事業内容]野球を通じて青少年の健全育成・交流を目的とする [補助対象団体]入間市少年野球連盟	件数:1 回数:1 人数:153	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
入間市	体育課	補助		入間市少年少女柔道大会	【事業内容】柔道を通じて少年少女の心身健全育成と柔道の資質の向上と普及を図り、地域社会に貢献すること 【補助対象団体】入間市柔道連盟	件数:1 回数:1 人数:91	継続
入間市	体育課	補助		入間市少年少女サッカー選手権大会	【事業内容】サッカーを通して、少年少女の健全育成及び体力向上を図り、社会規律や道徳心を養うことを目的とする 【補助対象団体】入間市サッカー協会	件数:1 回数:1 人数:165	継続
入間市	体育課	補助		入間市ジュニア新体操演技会	【事業内容】本演技会によって、多くの方々に新体操を広め、並びに選手の自立性・協調性を養うことにより、青少年の健全な育成を目的とするものである。また、本演技会は連盟に属する団体の日頃の練習成果を披露する演技会である 【補助対象団体】入間市ジュニア新体操連盟	件数:1 回数:1 人数:84	継続
入間市	体育課	補助		わんぱく相撲入間大会及び普及事業	【事業内容】相撲を通して青少年の健全育成を目的とし、わんぱく相撲入間大会を開催するとともに、普及活動として指導、練習会を開催する 【補助対象団体】入間わんぱく相撲推進会議	件数:1 回数:1 人数:975	継続
入間市	体育課	補助		入間市駅伝競走大会・彩の森クロスカン トリー大会	【事業内容】市内外から選手が集まる入間市駅伝競走大会・彩の森クロスカン トリー大会を通じ、入間市の元気を全国に発信することを目的とする 【補助対象団体】入間市エキデン・クロカン大会実行委員会	件数:1 回数:1 人数:2,167(駅伝1212、ク ロカン955)	継続
入間市	体育課	補助		入間市姉妹都市スポーツ交流事業	【事業内容】姉妹都市である佐渡市とのスポーツ交流を深め、生涯スポーツの推進を図る。 【補助対象団体】入間市バドミントン連盟	件数:1 回数:1 人数:29	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
朝霞市	地域づくり支援課	補助		市民活動団体支援補助金	[事業内容] ・市民の自主的な活動(NPOなど市民活動)を行う団体に対する事業費及びNPO法人の設立認証に伴う経費の補助。	・設立補助3件 ・事業補助9件	継続
朝霞市	地域づくり支援課	補助		コミュニティ推進事業 (朝霞市コミュニティ協議会補助金)	[事業内容]市民相互のコミュニティに対する意識の高揚を図る。 [事業の相手]朝霞市コミュニティ協議会 (補助額)405,000円	1件	継続
朝霞市	地域づくり支援課	補助		コミュニティ推進事業 (朝霞市民まつり補助金)	[事業内容]市民まつりを通して、市民の連帯意識の高揚と心身の健康増進に資することを目的とする。 [事業の相手]朝霞市コミュニティ協議会 (補助額)20,900,000円	1件	継続
朝霞市	危機管理室	補助		地域自主防災活動等 事業費補助金	[事業内容] 自治会・町内会で結成される自主防災組織の防災活動に対する補助事業。 補助率:組織結成3年後の年度末まで4/5、左記以降2/3 限度額は補助メニューにより異なる(要綱による)	20件	継続
朝霞市	長寿はつらつ課	補助		高齢者生きがい活動 支援通所事業補助金 交付事業	[事業内容]市内に居住する虚弱な高齢者に、通所による日常動作訓練や趣味などの生きがい活動等のサービスを提供するボランティア団体に対し、家賃及び光熱費等の助成を行う。	3団体に毎月補助	継続
朝霞市	障害福祉課	補助		障害福祉団体助成事業	[補助対象]障害福祉の向上を目指して活動している障害者団体。 [補助額]予算の範囲内 [選定方法]申請を受け、内容を審査後、補助団体・補助額を決定。	5団体に補助	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
朝霞市	障害福祉課	補助		生活サポート事業	【補助対象】在宅の障害児(者)の地域生活を支援するため、家庭内での介護、施設での一時預かり、外出援助、移送等、迅速、柔軟なサービスを提供する団体に対して、事業利用実績に応じ補助金を交付する。 【補助額】利用実績1時間当たり2,850円 【選定方法】団体登録制とし、登録した団体と利用者との間で利用契約を締結する。	登録団体19団体	継続
朝霞市	障害福祉課	補助		障害者施設運営支援事業(福祉団体実施事業用施設家賃補助金)	【補助対象】施設を運営する市内福祉団体に対して、賃借料の一部を補助する。 【補助額】1施設当たり月額上限12万円 【選定方法】申請を受け、内容を審査後、補助団体(施設)・補助額を決定。	1団体(1施設)に補助	継続
朝霞市	障害福祉課	補助		障害者施設運営支援事業(地域活動支援センター補助金)	【補助対象】障害者総合支援法の地域生活支援事業により市町村が実施する、地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進などの便宜を供与し、もって障害者などの地域生活支援の促進を図ることを目的とする地域活動支援センターを運営するNPO法人に対し、運営に必要な諸経費相当分としての補助金を交付する。 【補助額】1施設当たり上限12,306,000円 【選定方法】申請を受け、内容を審査後、補助団体(施設)・補助額を決定。	4団体(5施設)に補助	継続
朝霞市	障害福祉課	補助		障害者施設運営支援事業(生活ホーム事業費補助金)	【補助対象】住宅事情等で、自立した生活ができない心身障害者に住宅の場を提供するとともに、生活面での指導・援助を行う生活ホームを運営するNPO法人。 【補助額】利用者1人当たり月額77,250円 【選定方法】申請を受け、内容を審査後、補助団体(施設)を決定。	1団体(1施設)に補助	継続
朝霞市	障害福祉課	補助		育み支援バーチャルセンター事業(発達障害支援事業費補助金)	【補助対象】発達障害児の療育を推進するために、学習支援教室を開催し、個別療育指導等、発達障害児支援事業を行う団体に対し、補助金を交付する。 【補助額】予算の範囲内 【選定方法】申請を受け、内容を審査後、補助団体・補助額を決定。	1団体に補助	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
朝霞市	生涯学習・ スポーツ課	補助		市民芸能まつり	【事業内容】 市民学習団体が自ら企画実施する学習講座に要する経費の一部を補助し、市民の創意による地域の実情に即した学習機会の形成を促す。 【経費分担(内容)】 市補助金 298,000円、各市民団体会費	平成26年7月6日 延べ来場者数2,719人	継続
朝霞市	生涯学習・ スポーツ課	補助		市民企画講座	【事業内容】 市民学習団体が自ら企画実施する学習講座に要する経費の一部を補助し、市民の創意による地域の実情に即した学習機会の形成を促す。 【経費分担(内容)】 市補助金 300,000円、各市民団体会費	11団体	継続
朝霞市	生涯学習・ スポーツ課	補助		家庭教育学級	【事業内容】 子どもの健全な発達と親自身のあり方について、学校教育と地域社会を結ぶ家庭教育事業を奨励・支援する。 【経費分担(内容)】 市補助金(1)家庭教育学級事業補助金(サークル) 432,000円 (2)家庭教育学級補助金(幼稚園、保育園、PTA) 576,000円 各市民団体会費	27団体	継続
朝霞市	福祉課	補助		地域保健福祉活動振 興事業費補助	【補助対象】在宅福祉の普及及び向上、健康づくり、生きがいづくりまたはボランティア活動を継続的に行っている団体 【補助額】 予算額:850千円	【補助団体】 市内民間団体 22団体	継続
志木市	市民活動推進課	補助		志木市NPO法人ホッ プ・ステップ・ジャンプ 助成金	【事業内容】NPO法人の継続的かつ安定的な活動と自立を促進するため、志木市で認証を受けたNPO法人が設立後に行う事業に対して3年間に限り事業費補助を行う。 【補助額】初年度20万円 翌年度20万円 翌々年度10万円(各年度対象経費の2/3以内)	1法人	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
志木市	福祉課	補助		障害児(者)生活サポート事業	<p>【事業内容】 県の補助事業を実施。障害者及びその家族の必要に応じて一時預かり、派遣による介護サービス、送迎、外出支援等の事業に対し、助成する。</p> <p>【補助額】 基準単価×年間利用時間</p> <p>【選定方法】 当該事業の団体登録申請書を提出し、市に登録された団体、NPO法人の登録件数 12団体</p>	<p>【利用に基づく補助】 補助団体件数 11団体 利用時間 1,265.5時間</p>	継続
和光市	市民活動推進課	補助		コミュニティ協議会補助金	<p>【事業内容】コミュニティ協議会に対し補助金を交付する。</p> <p>【事業の相手】和光市コミュニティ協議会</p>	500,000円	継続
和光市	市民活動推進課	補助		自治会連合会補助金	<p>【事業内容】自治会連合会に対し補助金を交付する。</p> <p>【事業の相手】和光市自治会連合会</p>	4,230,750円	継続
和光市	市民活動推進課	補助		市民まつり実行委員会補助金	<p>【事業内容】市民相互のふれあいの場として開催される市民まつりを実施する和光市民まつり実行委員会に補助金を交付する。</p> <p>【補助金交付先】和光市民まつり実行委員会</p>	5,640,000円	継続
和光市	産業支援課	補助		坂下土地改良区花景観形成	<p>【事業内容】アグリパークの農地にコスモスを播種し管理する。</p> <p>【補助金交付先】和光市農業後継者倶楽部</p>	コスモス摘み取りイベント、播種面積約1,000㎡	継続
和光市	産業支援課	補助		駅前農業体験教室	<p>【事業内容】駅前に残る農地で営農者の協力を得て親子を対象とした農作物の播種・間引き・収穫の農業体験を教室として実施する。</p> <p>【補助金交付先】和光市農業後継者倶楽部</p>	とうもろこし、じゃがいも、えだまめ、参加者17世帯47人	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
和光市	産業支援課	補助		農業体験事業	【事業内容】アグリパークの農地で若手農業者との交流を図りながら、土と触れ合う機会を提供し、参加者が農作物の収穫を体験する。 【補助金交付先】和光市農業後継者倶楽部	水菜、ラデッシュ、キャベツ等 参加者24組81人、圃場約400㎡	継続
和光市	産業支援課	補助		有機農法事業	【事業内容】アグリパークの農地で若手農業者が行う減農薬、減化学肥料による農作物の生産現場を見学し、参加者がそれを収穫することで農業への理解を深め若手農業者との交流を図る。 【補助金交付先】和光市農業後継者倶楽部	じゃがいも 参加者221人、圃場約400㎡	継続
和光市	環境課	補助		和光市美化ボランティア活動支援	【事業内容】市内の道路等において、登録したボランティアが行った清掃等環境美化活動の支援を行った。 【選定方法】随時受付 【役割分担】NPO:散乱ゴミの収集、不法投棄等の報告 市:回収したゴミの処理、物品等の支給。	依頼を受け週2回程度ゴミ回収。	継続
和光市	資源リサイクル課	補助		和光市環境にやさしいまちづくり市民団体補助金	【事業内容】環境にやさしいまちづくりを行う団体に対し、その活動を援助し、環境にやさしいまちづくりの形成を図ることを目的として補助金を交付する。 【事業の相手】環境にやさしいまちづくり活動を行う団体	補助金交付団体 2団体 交付金額 計66,000円	継続
和光市	資源リサイクル課	補助		和光市リサイクル活動推進費補助金	【事業内容】再資源化又は再利用できる廃棄物を継続的に回収し、市に登録した回収取扱業者に引き渡す活動を行う団体に対し、資源回収量に応じ補助金を交付する。 【事業の相手】地域住民団体 <a href="http://www.city.wako.lg.jp/home/kurashi/gomi/recycle/hozyokin/_11964.html">http://www.city.wako.lg.jp/home/kurashi/gomi/recycle/hozyokin/_11964.html</a>	活動実施団体数54団体 資源回収量1,248,269kg・本 補助金交付金額 3,744,807円	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
和光市	社会福祉課	補助		障害者生活サポート 事業登録団体運営費 補助事業	【事業内容】障害者に対する外出支援等のサービスを提供するNPO団体等の運営に要する経費の一部を補助する。 【補助金】基準単価×年間利用時間 【選定方法】団体登録申請書を市長に提出し、承認された団体	7団体に交付	継続
和光市	社会福祉課	補助		放課後等デイサービ ス事業費補助事業	【事業内容】放課後等デイサービス事業を実施するNPO団体等に対して、実施に要する経費のうち施設賃借料を支援する。 【補助金】月額とし、対象経費の額に100分の50を乗じて得た額(その額に1,000円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額)又は15万円のいずれか少ない額とする。 【選定方法】市内に所在するデイサービスにに係る基準該当事業所	6団体に交付	継続
和光市	社会福祉課	補助		障害者団体福祉補助 事業	【事業内容】障害者団体が行なう事業に補助金を支出する。 【補助金】補助対象事業に要する経費の1/2(上限5万) 【選定方法】申請書を提出し、承認された事業	1団体に交付	継続
和光市	こども福祉課	補助		子育て活動推進 事業費補助金	【選定方法】随時受付(6月申込)	NPO法人わこう子育て ネットワーク3事業 NPO法人こども・みらい・ わこう1事業	継続
				【事業内容】子育て中の親及び子が相互に交流することなどを支援し、児童の健全育成を図る。 【交付団体名】市内で主として子育て支援活動を1年以上実施している団体			
和光市	生涯学習課	補助		白子囃子補助金	【事業内容】和光市指定文化財「白子囃子」を継承する活動を行う「白子囃子保存会」に補助金を交付し、助成する。 【交付先】白子囃子保存会	練習会、市内各地で演奏会等を予定	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
和光市	スポーツ青少年課	補助		青少年育成和光市民会議補助金交付事業	【事業内容】青少年非行防止キャンペーン、夏季スポーツ大会、凧あげ大会、作文・標語表彰発表会 【共催の相手】青少年育成和光市民会議 【役割分担】企画・運営ともに市民会議から選出の実行委員と協力して実施 【経費負担】市の補助金から青少年育成和光市民会議が負担	件数各1回(夏季スポーツ大会451名、たこあげ大会110名、作文表彰式・発表会300名)	継続
和光市	スポーツ青少年課	補助		和光市体育協会補助金交付事業	【事業内容】市民ロードレースフェスティバル・災害時相互応援協定締結市とのスポーツ交流会の開催、また、体育協会を構成する加盟団体においては、競技別の大会などの事業を実施 【補助金の配分】市は和光市体育協会に補助金を交付し、体育協会は加盟団体に活動費を配分する	件数各1回(市民ロードレースフェスティバル1,426人、佐久市交流217人)競技別大会10件	継続
桶川市	人権・男女共同参画課	補助		男女共同参画グループサポート事業	【事業内容】活動団体への調査研究及び啓発支援 【相手】市内市民団体	1回	継続
桶川市	障害福祉課	補助		障害者生活サポート事業	【事業内容】在宅障害者の生活支援(送迎、一時預かり等) 【相手】エンジョイパートナーほっと、青い鳥等	8団体に対して、33人(1,845時間利用)分を補助	継続
桶川市	障害福祉課	補助		地域活動支援センター事業	【事業内容】障害者通所施設の運営に係る補助 【相手】桶川さといも福祉会、おげがわ福祉会	2団体(3施設)に対して補助	継続
久喜市	自治振興課	補助		コミュニティ協議会運営事業	【事業内容】コミュニティ活動を促進するため、コミュニティを推進している団体に対し、助成を行う。 【補助対象団体】久喜コミュニティ推進協議会及び地区コミュニティ協議会等 【補助額】3,867千円		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
久喜市	環境課	補助		環境団体支援事業	<p>【事業内容】 河川美化活動を推進している団体に対し、運営・事業費の助成を行う。</p> <p>【補助対象団体】 久喜市青毛堀・稲荷台用水環境保全会 河川浄化対策協議会 青毛堀環境保全会 六郷堀環境保全会 大中落環境保全会</p> <p>【補助額】 597,000円</p>	5団体へ助成を実施	継続
北本市	くらし安全課	補助		パトロール用品整備事業	<p>【事業内容】自主防犯パトロールを行う団体に対し、防犯相談やアドバイスを 行う。また、パトロールを実施する際に着用する、ベストや帽子等を支給した。</p> <p>【事業の相手】自治会設立の自主防犯活動団体</p>	防災、防犯、交通安全	継続
北本市	くらし安全課	補助		北本市ごみ減量等推進市民会議活動費補助 補助金額:1,950,000 円	<p>【事業内容】市民参加によるごみ減量や再資源化の促進を図る運動を推進 し、市民のごみに対する意識の改革を図り、もって快適な街づくりに寄与する 活動を行った。</p> <p>【事業の相手】北本市ごみ減量等推進市民会議</p>	環境保全	継続
北本市	市民課	補助		各種団体への 平和啓発事業費補助	<p>【事業内容】市民の平和意識の向上を目的に、平和啓発事業を実施する団体 等に補助金を交付する。</p> <p>【事業の相手】生活協同組合コープみらい・平和と緑の会</p> <p>【経費負担】3万円を限度とする補助金交付</p>	2団体に交付	継続
北本市	市民課	補助		小学生「原爆詩・被爆 体験朗読会」	<p>【事業内容】次代を担う青少年の平和思想を醸成するため、ボランティア団体 に依頼して「原爆詩・被爆体験朗読会」を開催している。</p> <p>【事業の相手】市内小学校・北本市平和を考える実行委員会</p> <p>【役割分担】行政は事務局として資料作りと補助金の支給、調整役を担い、小 学校とボランティア団体が朗読会を行う。</p>	市内8小学校で計8回の実 施 (740名参加)	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
北本市	産業観光課	補助		ホワイトイルミネーション事業費補助	【事業内容】北本駅ロータリーのイルミネーションの点灯を通じて、北本市のPR、地域の活性化を図るため、ホワイトイルミネーション実行委員会の事業費を補助する。 【事業の相手】ホワイトイルミネーション実行委員会	平成26年12月7日(日)～平成27年1月25日(日)実施 補助金額 300,000円	継続
北本市	産業観光課	補助		観光協会事業費補助金	【事業の内容】観光を通してのまちづくりの推進を目的に活動している観光協会の事業費を補助する。 【事業の相手】NPO法人北本市観光協会	補助金額 14,690,000円	継続
北本市	産業観光課	補助		勤労者団体補助	【事業内容】勤労者の福祉の向上を目的に、市内2労働団体に対し運営費の補助を行う。 【事業の相手】市内2労働団体	補助金額 180,000円	継続
北本市	障がい者福祉課	補助		地域活動支援センター運営費補助事業	【事業内容】地域活動支援センター(精神障害)運営費補助事業 【補助対象】NPO法人北本福祉の会かがやきの郷 【補助額】730万円		継続
北本市	都市計画課	補助		緑化団体補助	【事業内容】城ヶ谷堤の桜(市の木)の維持管理を行う「石戸宿城ヶ谷堤桜保存会」の活動に対し補助を行う。 【事業の相手】石戸宿城ヶ谷堤桜保存会	通年	継続
北本市	都市計画課	補助		緑化団体補助	【事業内容】市の花(菊)の普及啓発事業を行う「北本菊花愛好会」に対し補助を行う。 【事業の相手】北本菊花愛好会	通年	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
北本市	建築開発課	補助		北本市既存木造住宅耐震化事業	【事業内容】市民より申請のあった木造2階建て以下の一戸建て住宅の簡易耐震診断を実施 【事業の相手】北本市耐震診断員の会 【選定方法】市長に届け出た団体 【役割分担】団体診断員と市職員による現地調査及び報告書作成業務 【経費負担】1件につき 5,000円の補助	2件	継続
北本市	生涯学習課	補助		市民大学運営事業	【事業内容】市民を中心とした生涯学習の取り組みを推進するため、各種講座を実施した。 【経費負担】補助金	開設講座数206講座	継続
北本市	生涯学習課	補助		社会教育団体補助事業	【事業内容】青少年の健全育成や芸術文化の振興を図るため、社会教育関係団体の活動に対し、補助金を交付 【事業の相手】社会教育関係団体(北本市PTA連合会、北本市子ども会育成連絡協議会、北本市婦人会、北本市文化団体連合会、ボーイスカウト北本団中央育成会)の活動に対し、補助金を交付 【選定方法】指定団体	各団体が特色ある活動を行う。市の主催行事に協力をいただく	継続
北本市	生涯学習課	補助		北本市青少年育成市民会議補助事業	【事業内容】青少年の健全育成を目指した事業を推進する。 【事業の相手】北本市青少年育成市民会議 【選定方法】指定	連絡調整会議	継続
八潮市	商工観光課	補助		消費者団体活動費補助金	【事業内容】消費生活の安定向上に繋がる事業に対し補助金を交付する。 【交付団体】市内の消費者団体が自主的に行う消費生活に関する事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。	1団体に補助	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
八潮市	市民協働推進課	補助		協働のまちづくり推進 事業助成金	<p>【事業内容】市が抱えるまちづくりの課題の解決のために行う事業に対して助成を行うことにより市民団体が有する様々なノウハウの活用を図るものである。</p> <p>【補助対象】構成員の2分の1以上が市内に在住、在勤又は、在学している5人以上の団体。</p> <p>【補助額】限度額10万円(補助率1/2)</p> <p>【選定方法】応募団体が審査会で事業のプレゼンテーションをしていただき、選定委員会による審査を受け、補助団体を選定する。</p>	<p>・7月17日に第1回審査会を開催し2団体の助成が決定した。</p>	新規
八潮市	障がい福祉課	補助		生活サポート事業費 の補助	<p>【補助対象】市の登録を受けた団体が障がい者(児)の一時預かり、移送サービスその他の障がい者(児)を支援するための事業に要する費用。</p> <p>【補助額】経費の負担割合は原則として、県1/3、市1/3、利用者1/3。</p>		継続
富士見市	障がい福祉課	補助		移動支援事業	<p>【事業内容】 屋外での移動が困難な障がい者等について外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促す。</p> <p>【補助対象者】 市に事業者登録をしているNPO法人、社会福祉法人等。</p> <p>【補助内容】 市に登録をしたサービス事業者が利用決定者に行う移動支援サービス実績に基づき、市が定めた単価を乗じた額を補助する。</p>	<p>延べ利用人数940人 延べ利用時間12,540時間</p>	継続
富士見市	障がい福祉課	補助		日中一時支援事業	<p>【事業内容】 障がい者等の日中における活動の場(施設における預かり・見守り)を確保し、障がい者等の家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的な負担軽減を図る。</p> <p>【補助対象者】 市に事業者登録をしているNPO法人、社会福祉法人等。</p> <p>【補助内容】 市に登録をしたサービス事業者が利用決定者に行う日中一時支援サービス実績に基づき、市が定めた単価を乗じた額を補助する。</p>	<p>延べ利用人数394人 延べ利用回数1,152回</p>	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
富士見市	障がい福祉課	補助		障害児(者)生活サ ポート事業	<p>【事業内容】 在宅の心身障がい児・者の生活を支援するために、障害者総合支援法の介護給付や地域生活支援事業で対応できない、移送や学校への送迎など、障害者及び介護者の必要に応じた柔軟なサービスを提供する。</p> <p>【補助対象者】 市に事業者登録をしているNPO法人、社会福祉法人等。</p> <p>【補助内容】 富士見市障害児・者生活サポート実施要綱の規定に基づき登録決定された団体が、利用決定者に行う生活サポート事業実績に基づき、市が定めた単価を乗じた額を補助する。</p>	実利用人数 56人	継続
富士見市	障がい福祉課	補助		精神障がい者地域支 援事業	<p>【事業内容】 精神障がい者のための就労訓練などを行うNPO法人に対して助成を図る。</p> <p>【補助の相手】 特定非営利活動法人アドバンス</p> <p>【補助内容】 特定非営利活動法人アドバンスに対して、精神障害者施設運営費補助金を交付する。</p>		継続
富士見市	健康増進センター	補助		食生活改善推進員協 議会助成事業	<p>【事業内容】 地域における健康づくりの担い手として、食生活の改善および向上を図るための自主事業支援や会の運営費の一部を助成する。</p> <p>【補助金】 9万6千円</p>		継続
富士見市	生涯学習課	補助		生涯学習活動推進援 助事業	<p>【事業内容】大学・地域団体等との連携により、子どもの知的好奇心を満足させる学びの機会を提供するために、子ども大学ふじみを開設する。</p> <p>【事業の相手】子ども大学ふじみ実行委員会</p> <p>【役割分担】子ども大学ふじみ実行委員会の事務局として、事業の企画・運営に協力をする。</p> <p>【経費分担】市補助金24万円、参加者負担金1人千円。</p>		継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
富士見市	生涯学習課	補助		子どもスポーツ大学ふじみ推進事業	<p>【事業内容】大学・地域団体等との連携により、子ども達に日頃学校では学ばないスポーツを提供する。小学4年生～6年生30人を募集する。</p> <p>【事業の相手】子どもスポーツ大学ふじみ実行委員会</p> <p>【役割分担】子どもスポーツ大学ふじみ実行委員会の事務局として、事業の企画・運営に協力をする。</p> <p>【経費分担】市補助金27万円、参加者負担金合計3万円(1,000円×30人)</p>		新規
三郷市	子ども支援課(北児童館)	補助		絵本のひろば	<p>【事業内容】幼児親子・小学生を対象に絵本の読み聞かせ、パネルシアター等、毎月第2水曜日の午前11時から開催する。</p> <p>【補助対象団体】三郷市在住のボランティア</p> <p>【経費分担(内容)】9,000円を補助。</p>	毎月第2火曜日に実施(年11回) 参加者数98人	継続
三郷市	子ども支援課(北児童館)	補助		観劇会	<p>【事業内容】幼児親子を対象に人形劇を3月に実施する。</p> <p>【補助対象団体】みさとんぼ</p> <p>【経費分担(内容)】7,000円を補助。</p>	3月19日(木)に実施(1回) 参加者数201人	継続
三郷市	広聴室	補助		くらしの会支援事業	<p>【事業内容】消費生活の改善と向上を目的として組織し、活動している「くらしの会」を育成するため、当該団体運営費の一部を支援する。消費生活展を共催する。</p> <p>【補助対象団体】三郷市くらしの会</p> <p>【経費分担(内容)】342,000円を補助</p>	1団体 会員95名 消費生活展 9月28日開催	継続
三郷市	市民活動支援課	補助		国際交流協会支援事業	<p>【事業内容】国際理解を深め、外国人が生活しやすい環境の整備と国際交流を推進するため、国際交流協会に対して財政的支援を行う。</p> <p>【補助対象団体】三郷市国際交流協会</p> <p>【経費分担(内容)】600,000円を補助</p>	(1団体に助成)国際交流フェスタ、国際交流農園事業、国際理解講座等	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
三郷市	市民活動支援課	補助		市民文化祭事業	【事業内容】市民の自主的な文化・芸術活動を支援するため、市民文化祭・文化協会祭等を支援し、市民が広く参加しやすい発表、鑑賞の場の充実に努める。 【補助対象団体】三郷市文化協会 【経費分担(内容)】5,400,000円を補助	市民文化祭・文化協会祭・市展等	継続
三郷市	市民活動支援課	補助		文化協会支援	【事業内容】文化・芸術の振興を図るため、文化活動の開催及び団体育成を行う。 【補助対象団体】三郷市文化協会 【経費分担(内容)】405,000円を補助	9連盟・1サークルに助成	継続
三郷市	市民活動支援課	補助		コミュニティ協議会支援事業	【事業内容】心の触れ合う住みよい地域社会の建設、「自治と連帯」の新しい時代にふさわしいコミュニティの創造のため、コミュニティ協議会に対して、財政的支援を行う。 【補助対象団体】三郷市コミュニティ協議会 【経費分担(内容)】300,000円を補助	(1団体に助成)こどもフェスタ・成果発表会等	継続
三郷市	みどり公園課	補助		身近なガーデンづくり	【事業内容】花と緑の運動を積極的に行うため、公共空間にプランターや花壇を設置し、会員が年2回草花の植付けや種まきをして、プランターや花壇周辺の美化清掃を行う。 【共催の相手】緑化推進団体 【役割分担】市と各団体が覚書を交わして行っており、市が花の苗、肥料、土等を支給し、緑化推進団体が苗植付け、除草等の維持管理を行う。 【経費分担(内容)】市が花の苗、肥料、土等を負担する。	4団体、年2回花の苗、肥料、土等配布	継続
坂戸市	環境政策課	補助		緑の保全・創造事業	【事業内容】快適で自然豊かな美しいまちづくりを推進するため、里山や清流の保全活動を行う。 【事業の相手】市民活動団体1団体 【選定方法】公募 【役割分担】<行政>経費の一部の補助 <事業の相手>下草刈りや河川の清掃等を行う	回数:12回 参加者:15名	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
坂戸市	環境政策課	補助		花いっぱいのもち推進地区補助金 (花のもちづくり推進事業)	【事業内容】沿道等多くの人の目につく場所に花の植栽を行う団体に対し補助を行い、コミュニティを促進し、花のある住みやすい街を目指す。 【事業の相手】市民活動団体4団体 【選定方法】公募 【役割分担】<行政>経費の一部の補助 <事業の相手>花の植栽や手入れを行う	-	継続
坂戸市	市民生活課	補助		提案型協働事業(傾聴の講演会)	【事業内容】傾聴ボランティアダンボから提案された事業(傾聴の講演会)を市と協働で行った 【事業の相手】坂戸傾聴ボランティアダンボ 【選定方法】庁内審査会にて審査 【役割分担】<行政>広報にて事業周知、チラシ・ポスター作成、会場の確保、補助金交付、参加申し込み窓口 <傾聴ボランティアダンボ>講師の選定、講師謝金の支払い、リーフレット作成、アンケート作成、事業周知 【経費負担等】<行政>補助金交付60,000円 <傾聴ボランティアダンボ>事業運営費62,258円	回数:1回 参加者数:138名	新規
坂戸市	市民生活課	補助		提案型協働事業(粟生田・泉町の昔を伝承する活動)	【事業内容】泉町地域サポーターズから提案された事業(粟生田・泉町の昔を伝承する活動)を市と協働で行った 【事業の相手】泉町地域サポーターズ 【選定方法】庁内審査会にて審査 【役割分担】<行政>職員出前講座による職員派遣、補助金交付 <事業の相手>企画・運営、事業周知 【経費負担等】<行政>補助金交付100,000円 <事業の相手>事業運営費計110,436円	回数:2回 参加者数:延130名	新規
坂戸市	市民生活課	補助		提案型協働事業(勝呂地区避難所設置訓練)	【事業内容】勝呂地区区長会から提案された事業(勝呂地区避難所設置訓練)を市と協働で行った。 【事業の相手】勝呂地区区長会 【選定方法】庁内審査会にて審査 【役割分担】<行政>補助金 <事業の相手>企画・運営 【経費負担等】<行政>補助金交付100,000円 <事業の相手>事業運営費計141,480円	回数:1回 参加者数:42名	新規

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
幸手市	社会福祉課	補助		地域活動支援 センター事業	[事業内容] 障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供等の事業を行う地域包括センター(型)について、設置・運営する社会福祉法人に対し、補助金を交付する。 [対象] NPO法人 MOKO	1団体に助成	継続
幸手市	社会福祉課	補助		幸手市身体障害者 福祉会補助金	[事業内容] 幸手市在住の身体障害者相互の親睦と融和を図り、身体障害者福祉の増進に寄与することを目的とした当会に対し、運営費を補助する。		継続
幸手市	社会福祉課	補助		精神障害者家族会 親和会補助金	[事業内容] 幸手保健所館内における精神障害者の家族の親睦と融和を図り、身体障害者福祉の増進に寄与することを目的とした当会に対し、運営費を補助する。		継続
幸手市	社会福祉課	補助		幸手地区視力障害者 協会によるマッサージ 奉仕治療	[事業内容] 市内在住高齢者を対象とした無料マッサージ奉仕治療を実施する。市は事業後援。 [対象] 市内在住の60歳以上の方 [役割分担] 団体: マッサージ治療、市: 会場提供・事務(受付等)	1回	継続
幸手市	都市計画課	補助		幸手都市公園等 公園愛護活動	[事業内容] 公園施設の点検及び損傷箇所の通報、公園の除草・清掃等の美化活動 [事業の相手] 公園周辺の自治会や町内会 [役割分担] 自治会・町内会を中心に美化活動等を行ない、手に負えない部分(施設の補修や高木の剪定)は市で対応 [経費負担] 市から公園愛護活動報奨金(年額)を支給	年間を通して公園の管理	新規
鶴ヶ島市	地域活動推進課	補助		鶴ヶ島第二小学校 放課後 子どもサロン	[事業内容] 放課後や夏休みの期間中、地域の大人が子どもたちの宿題のサポートを行い、サロンスペースの提供によるコミュニケーションの増進を図る。 [共催の相手] 特定非営利活動法人鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会 [役割分担] 団体が企画・運営を行い、市は運営資金の提供と事業運営の支援を行う。 [経費負担] 一部経費を市が負担する。(平成26年度放課後子ども教室補助事業)	毎週月曜日 及び 夏季休業中4日	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
鶴ヶ島市	地域活動推進課	補助		国際交流事業	【事業内容】外国人に対する言葉や生活に関する支援及び文化交流に関する事業を行う。 【事業の相手】鶴ヶ島市国際交流協会 【経費負担】事業費の一部を市が補助する。		継続
鶴ヶ島市	富士見公民館	補助		子どもフェスティバル 開催支援事業	【事業内容】子どもフェスティバル等を開催する団体に補助する 【共催の相手】つるがしま子フェス市民会議 【役割分担】団体は事業の企画運営、その他の資金調達等、市は補助金交付、会場確保、人的協力、事務作業等	2日間	継続
鶴ヶ島市	障害者福祉課	補助		鶴ヶ島市障害者団体 等自発的活動費補助 金	【補助内容】障害者(児)、障害者等の家族、地域住民等により自発的に行われる障害者等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるようにするための活動を支援するために補助金を交付。 【補助額】平成25年度鶴ヶ島市障害者団体等自発的活動費補助金交付基準に基づく。(上限10万円) 【補助方法】補助金交付申請書提出後、審査を行い補助金交付額を決定する。	2団体に補助	継続
鶴ヶ島市	障害者福祉課	補助		生活ホーム運営費補 助事業	【事業内容】生活ホームの運営費補助。 【対象】生活ホームを運営するNPO法人 1法人 【実績】 1法人に843,280円	福祉	継続
鶴ヶ島市	障害者福祉課	補助		障害者喫茶コーナー 運営費補助事業	【事業内容】障害者喫茶コーナーの運営費補助。 【対象】障害者喫茶コーナーを運営するNPO 1団体 【実績】 5,474,050円	福祉	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
鶴ヶ島市	障害者福祉課	補助		障害者移動支援事業	【事業内容】障害者移動支援事業の事業費補助。 【対象】障害者移動支援事業の指定をしたNPO法人 7法人 【実績】計4法人に4,756,350円を補助。	福祉	継続
鶴ヶ島市	障害者福祉課	補助		障害者レスパイトサービス助成事業	【事業内容】障害者の福祉の向上、介護者の負担軽減のため、迅速なサービス(一時預かり、送迎、外出援助等)を提供した登録団体に対する事業費助成。 【対象】登録したNPO法人 11法人 【実績】年度途中にも登録団体があり、計11法人に11,695,200円を補助。	福祉	継続
鶴ヶ島市	障害者福祉課	補助		地域活動支援センター運営事業	【事業内容】 障害者地域活動支援センターの運営・維持管理を委託。 【委託先】 (きいちごチーム) 社会福祉法人鶴ヶ島市社会福祉協議会 NPO法人きいちご 【実績】市委託決算額 34,328,692円	福祉	継続
鶴ヶ島市	健康増進課	補助		食事バランス普及委託	【事業内容】食生活展示、地区伝達講習会(子育て世代の料理教室、こども料理教室等) 【事業の相手】鶴ヶ島市食生活改善推進員協議会 【役割分担】市は、食生活改善推進員を養成及び育成し、会は市の健康づくり事業協力及び委託事業を実施する。	食生活展示(1回)地区伝達講習会(7回、104人)	継続
鶴ヶ島市	生涯学習課	補助		鶴ヶ島市民体育祭	【事業内容】市民の健康維持や地域コミュニティの推進等を目的に開催。市民対象、市内3会場で実施。NPO法人鶴ヶ島市体育協会主催 【補助の相手】NPO法人鶴ヶ島市体育協会 【補助金額】1,800,000円	1回:13,815人	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
鶴ヶ島市	生涯学習課	補助		鶴ヶ島市民陸上競技記録会	【事業内容】スポーツに対する取り組みや資質の向上を目的に記録会を実施する。市民対象(小学4年生以上)、7種目実施。NPO法人鶴ヶ島市体育協会主催 【補助の相手】NPO法人鶴ヶ島市体育協会 【補助金額】200,000円	1回:85人	継続
日高市	都市計画課	補助		都市公園維持管理事業	・市内都市公園内の花壇・植栽の管理等についてボランティア団体と協定を締結し、日常的な管理を依頼する。(6団体) ・活動の一部(花壇造成・植栽)に対して2,000円/m <sup>2</sup> を交付金支給(上限24,000円)	通年	継続
吉川市	市民参加推進課	補助		吉川市民まつり助成事業	【事業内容】 市民が互いに交流を深め、コミュニティづくりの推進を図るとともに、市民文化の向上や農業・商工業等の振興に寄与するため、市民が主体となった企画・運営で市民まつりを開催する。 【事業の相手】 吉川市民まつり運営委員会 【役割分担】 企画については、運営委員会内にある企画会議(市民と行政で構成)で行う予定。	7	継続
吉川市	市民参加推進課	補助		男女共同参画推進市民企画事業委託	【事業内容】市民が企画した男女共同参画社会の実現を図るための事業に対し事業委託をする 【事業の相手】NPOよしかわ子育てネットワーク、吉川市国際友好協会 【役割分担】市民が企画した事業を支援する 【経費負担】80,000円を限度に事業委託をする	件数:2団体、 回数:3、 参加者:119名	継続
吉川市	道路公園課	補助		緑化推進事業	【事業内容】市内各所の緑化及び清掃活動 【協力相手】緑化推進団体(吉川市川藤緑化会ほか1団体) 【経費負担】吉川市緑化推進事業補助金交付要綱に基づき、活動経費の一部を補てん	2件	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
ふじみ野市	環境課	補助		環境情報誌の発行事業	内容:ふじみ野市環境情報誌の発行事業 対象:ふじみ野市環境情報ネット 【選定方法】環境事業推進費補助金を活用する事業(団体) 【経費負担】市60,000円(補助上限額)	2回	継続
ふじみ野市	環境課	補助		地球温暖化啓発活動	内容:地球温暖化防止啓発活動「自転車を使って、イルミネーション」 対象:文京学院大学環境教育研究センター(まちづくりグループ) 【選定方法】環境事業推進費補助金を活用する事業(団体) 【経費負担】市60,000円(補助上限額)	1回	継続
ふじみ野市	環境課	補助		緑のカーテン推進活動事業	内容:緑のカーテン事業&コミュニティ・ガーデン事業 事業の相手方:花と緑部会 【選定方法】環境事業推進費補助金を活用する事業(団体) 【経費負担】市60,000円(補助上限額)		継続
ふじみ野市	環境課	補助		遊休農地の緑地化事業	内容:遊休農地の緑化事業 事業の相手方:環境緑化をすすめる会 【選定方法】環境事業推進費補助金を活用する事業(団体) 【経費負担】市19,440円	6人	継続
ふじみ野市	子育て支援課	補助		子育てふれあい広場事業	【事業内容】子育てふれあい広場講座事業において、子育て支援センター職員が子育て講座の講師を務めた。 【事業の相手】NPOたんぼぼ	年1回(平成27年1月20日実施済み)受講者135名	継続
ふじみ野市	社会教育課 (旧上福岡歴史民俗資料館文化財保護係)	補助		権現山古墳群保存活用事業	8月18日に、小学生の親子を対象に「権現山の大地を探ろう」を開催し、市民ボランティアが作業補助として協力した。また、市民ボランティアと協働で権現山の落ち葉掃きを、10月下旬から11月中にかけて4回実施した。	5回・63人	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
白岡市	地域振興課	補助		協働のまちづくりモデル事業	<p>【事業内容】 今まで市が行ってきた事業を協働の理念に基づき実施する団体や、新たな公共・公益的分野の事業を実施する団体に対して補助を行う。</p> <p>【事業の相手】 1がん患者会すみれ 第2回がんフォーラムinしらおか 2白岡市まちづくり研究会 里親制度による総合運動公園花壇整備活動</p> <p>【選定方法】 審査会</p> <p>【経費負担】 上限10万円</p>	11回・173人 27回・延べ49人	新規
毛呂山町	福祉課	補助		障害児(者)民間団体生活サポート事業	<p>【補助対象】障害者の福祉の向上、介護者の負担軽減のため、迅速なサービス(一時預かり、送迎、外出援助等)を提供した登録団体に対し補助を行う。</p> <p>【補助額】1時間当たり2,150円</p> <p>【選定方法】障害者の福祉増進を目的とする非営利団体</p>	73人	継続
毛呂山町	福祉課	補助		障害者移動支援事業	<p>【補助対象】障害者等の社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出の際の移動を支援する登録団体に対し補助を行う。</p> <p>【補助額】30分あたり身体介護を伴うもの1,250円 身体介護を伴わないもの750円から利用料を差し引いた額</p> <p>【選定方法】障害者の福祉増進を目的とする非営利団体</p>	35人	継続
越生町	企画財政課	補助		越生町まちづくり応援隊提案型補助事業	<p>【事業内容】町民が主体の団体が、町が行う公募に応じて提案したまちづくりに関する事業に対し、助成を行う。</p> <p>【補助額】上限50万円(補助率10/10)</p>	2団体に助成	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
滑川町	総務政策課	補助		コミュニティ活動事業	<p>【事業内容】 住民の自治と連帯意識を高め、文化的、創造的な社会を築くため、地域におけるコミュニティ活動を推進すること。</p> <p>【補助対象】 滑川町コミュニティづくり運動推進協議会、滑川町生活学校、滑川町文化振興会</p> <p>【役割分担】 滑川町コミュニティづくり推進事業補助金交付要綱に基づき交付する。</p>		継続
嵐山町	総務課	補助		提案型団体補助事業	<p>【事業内容】「まちづくり」を行う自主的で主体的に公益的事業を実施する団体を公募し、事業費補助を行う</p> <p>【補助額】上限10万円(補助率10/10)</p> <p>【選定方法】応募団体の申請内容を、補助金適正化委員会で審査</p>	2団体(1回ずつ)	継続
小川町	政策推進課	補助		防犯のまちづくり 推進事業	<p>【事業内容】 地域の自主防犯団体への活動支援として、防犯用品を提供(帽子、腕章、パトロールベスト等)</p> <p>防犯パトロール等ボランティア保険への加入</p> <p>【補助先】 登録パトロール団体</p>		継続
小川町	福祉介護課	補助		生活サポート事業	<p>【事業内容】 障害児(者)の生活サポート事業 障害者の社会参加を図るため、通院、買い物等の外出支援及び一時預かり、送迎サービス等を行う。</p> <p>【補助先】 1NPO法人 ケアサポートすずらん 2NPO法人 たすけあいほっとライフ小川 3NPO法人 ふれあいやまびこ会 4NPO法人 虹の会</p>	38	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
川島町	子育て支援課	補助		放課後児童健全育成事業	保護者が就業等で昼間家にいない小学生を放課後や長期休暇に保育し、健全育成を図る事業。 平成24年4月から、NPO法人が放課後児童クラブのない4小学校区の児童を対象として新規の放課後児童クラブを開設した。町は運営費の補助を行う。	入室児童数 33人	継続
川島町	生涯学習課	補助		川島町地域子ども教室	町内6小学校区で実施している小学生を対象とした事業。主に公民館を利用して、休日に教室を開催している。企画、運営は各地区の指導者が行い、行政は教室間の連絡調整を行っている。 【経費負担】1,093千円	75回	継続
川島町	農政産業課	補助		ホテル再生事業	「川のまるごと再生プロジェクト」の会場である長楽用水路で、地元小学校や子どもエコクラブと協力してホテルの放流や鑑賞会を行っている。町は、次年度分のホテルの成虫や幼虫、餌となる「カワニナ」を購入し、団体に成育を依頼している。 【経費負担】89千円	放流会、鑑賞会 1回	継続
ときがわ町	福祉課	補助		障害児(者)生活サポート事業	障害者の一時預かり、派遣による介護サービス、送迎、外出支援等の事業に対し助成する。	延3,257時間	継続
横瀬町	町民会館	補助		ヨコゼ音楽祭補助事業	【事業内容】音楽によるまちづくりを推進するため、ヨコゼ音楽祭事業に助成を実施。 【事業の相手】ヨコゼ音楽祭実行委員会 【役割分担】ヨコゼ音楽祭の企画、運営を実施。	補助金額:1,800,000円 ボランティア数:延べ232名	継続
寄居町	商業観光振興課	補助		NPO法人寄居観光クリエイション補助金(再掲)	【事業内容】NPO法人寄居観光クリエイションが実施する観光振興事業(人件費、事業費)に対し、町が補助金を交付する。 【相手先】NPO法人寄居観光クリエイション 【補助額】15,564千円	-	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
寄居町	生涯学習課 中央 公民館	補助		寄居町健康・ふれあい 映画会(再掲)	[事業内容] 寄居町健康・ふれあい映画会(年2回開催)の実施 [事業の相手(対象)] NPO法人市民シアター・エフ [役割分担] 寄居町映画会実行委員会及び市民シアター・エフが上映を担当。町は中央公民館ホールを会場として提供。 [経費負担等] 上映実費を寄居町映画会実行委員会及び市民シアター・エフが負担。町は中央公民館ホール使用料の免除。 [補助額] 10万円 / 回	6月・11月の年2回実施	継続
宮代町	町民生活課	補助		清掃活動	[事業内容] 空き缶及びゴミの収集 [協力先] 特定非営利活動法人宮代クラブ	年9回程	継続
宮代町	町民生活課	補助		清掃活動	[事業内容] 空き缶及びゴミの収集 [協力先] 特定非営利活動法人じりつ(ふれんだむ)	週1回	継続
宮代町	町民生活課	補助		清掃活動	[事業内容] 空き缶及びゴミの収集 [協力先] ゴミニケーションin宮代	月1回	継続
杉戸町	住民参加推進課	補助		みんなでつくるまちづ くり支援制度	[事業内容] 住民が自主的・自発的に取り組む事業(活動)を支援する。 [選定方法] 審査委員会で審査し決定する。 [支援額] 1団体につき1年間1事業。事業費の3分の2以内、限度額10万円。	40件	継続

## NPOへの補助

- ・特定の事業や研究等を育成、助長するために、公益上必要があると認めた場合に、相手方から対価を受けないで支出するもの
- ・協働の観点からNPOと行政との共通の目的を達成するために公金を配分する方法

平成26年度実績(平成27年3月31日現在)

市町村名	課所名	調査項目	指定 管理者 制度	事業名	事業内容、事業の相手(対象)、選定方法、役割分担、経費負担等	実績 (件数・回数・ 参加者数等)	新規 / 継続
松伏町	環境経済課	補助		古利根川桜並木保全 及び古利根川桜まつり 開催	[事業内容]大落古利根川左岸堤防上の桜並木の保全及び管理、古利根川桜まつりの開催 [役割分担]桜の木の管理及び周辺の清掃管理、桜まつりの開催はNPO、ごみの処理、桜まつりのPRは町が行う。 [経費負担]町からの補助金と一部活動会費負担(各自)	1件	継続
松伏町	まちづくり整備課	補助		春の花まつり (ポピーまつり)	[事業内容]県営まつぶし緑の丘公園内において、当委員会が栽培、管理したポピー・ムギセンノウの観賞、花摘み、写生会、写真撮影を行うと共に、アトラクション、模擬店等を催し、来園者に賑わいを提供した。 [事業主体]大川戸地区県営公園整備促進委員会 [役割分担]指定管理者(松伏町)と共に県民協働事業として行い、地元自治会連合会と共催 [経費負担]委員会活動補助金として、町補助金100,000円	5月に1回実施	継続
松伏町	まちづくり整備課	補助		秋の花まつり (コスモスまつり)	[事業内容]県営まつぶし緑の丘公園内において、当委員会が栽培、管理したコスモス等の観賞、花摘み、写生会、写真撮影を行うと共に、アトラクション、模擬店等を催し、来園者に賑わいを提供した。 [事業主体]大川戸地区県営公園整備促進委員会 [役割分担]指定管理者(松伏町)と共に県民協働事業として行い、地元自治会連合会と共催 [経費負担]委員会活動補助金として、町補助金100,000円	10月に1回実施	継続
松伏町	まちづくり整備課	補助		大落古利根川遊歩道 保存事業	[事業内容]地域住民が一年を通して遊歩道を快適に利用することができるよう除草、清掃活動を行い、遊歩道を適切に管理した。 [事業主体]大川戸地区・松伏第五地区大落古利根川遊歩道保存会 河原地区・赤岩地区大落古利根川遊歩道保存会 [役割分担]県が整備した遊歩道を地域で管理するもので、除草、清掃を当会で、ごみの運搬処理を町が行う。 [経費負担]町助成金:536,000円	除草活動:年6回 清掃活動:年1回	一部新規